NACCS業務資料　海上編
【入出港】

輸出入･港湾関連情報処理センター株式会社

2023年8月更新

＝目次＝

入出港業務の概要

- 業務フロー 2
- V●X及びW●Tについて 3
- 主な対象手続き及び提出先 4
- シングルウィンドウのイメージ 5

NACCSにおける入出港手続（外航船）

- 船舶受委託関係について 7
- 船舶管理情報登録（VCA） 9
- 船舶基本情報登録（VBX） 10
- 船舶基本情報登録（VBX）の船舶運航者 11
- 船舶基本情報訂正（VBY） 12
- 事前情報登録（VTX01～04） 13
- 船舶運航情報登録（VTX01） 16
- 船舶運航情報登録（VTX01）寄港順序の変更 19
- 乗組員・旅客情報登録（VTX02、03） 20
- 乗組員・旅客情報登録（VTX02、03）下船判定処理 21
- 船用品情報登録（VTX04） 22
- 入港前統一申請（VPX） 23
- 入港前統一申請の申請先 24
- 検疫通報について 25
- 入港前統一申請の係留施設使用手続 26
- 入港届等（VIX） 27
- 入港届（転錨届）提出情報 28
- とん税等納付申告（TPC） 29
- リアルタイム口座振替完了通知情報 31
- 移動届（VMR） 32
- 不開港出入許可申請（CPC） 33
- 出港届等（VOX） 34
- 出港許可通知と出港届（転錨届）提出情報 35
- 参考：出港届の入港届提出番号について（転錨） 36
- 資格変更届（KPC01） 37

関連手続（乗員上陸許可申請）

- 乗員上陸許可申請（VPX） 39
- 乗員上陸許可申請についての注意点 42

関連手続（港湾管理者）

- ファイル申請（KFT） 44

照会業務

- 入出港届等照会（IVS） 46

エラーチェックについて

- エラーチェックについて 51

便利な機能

- 申請したデータの活用 56
- アップロード機能 62
- その他の機能 65

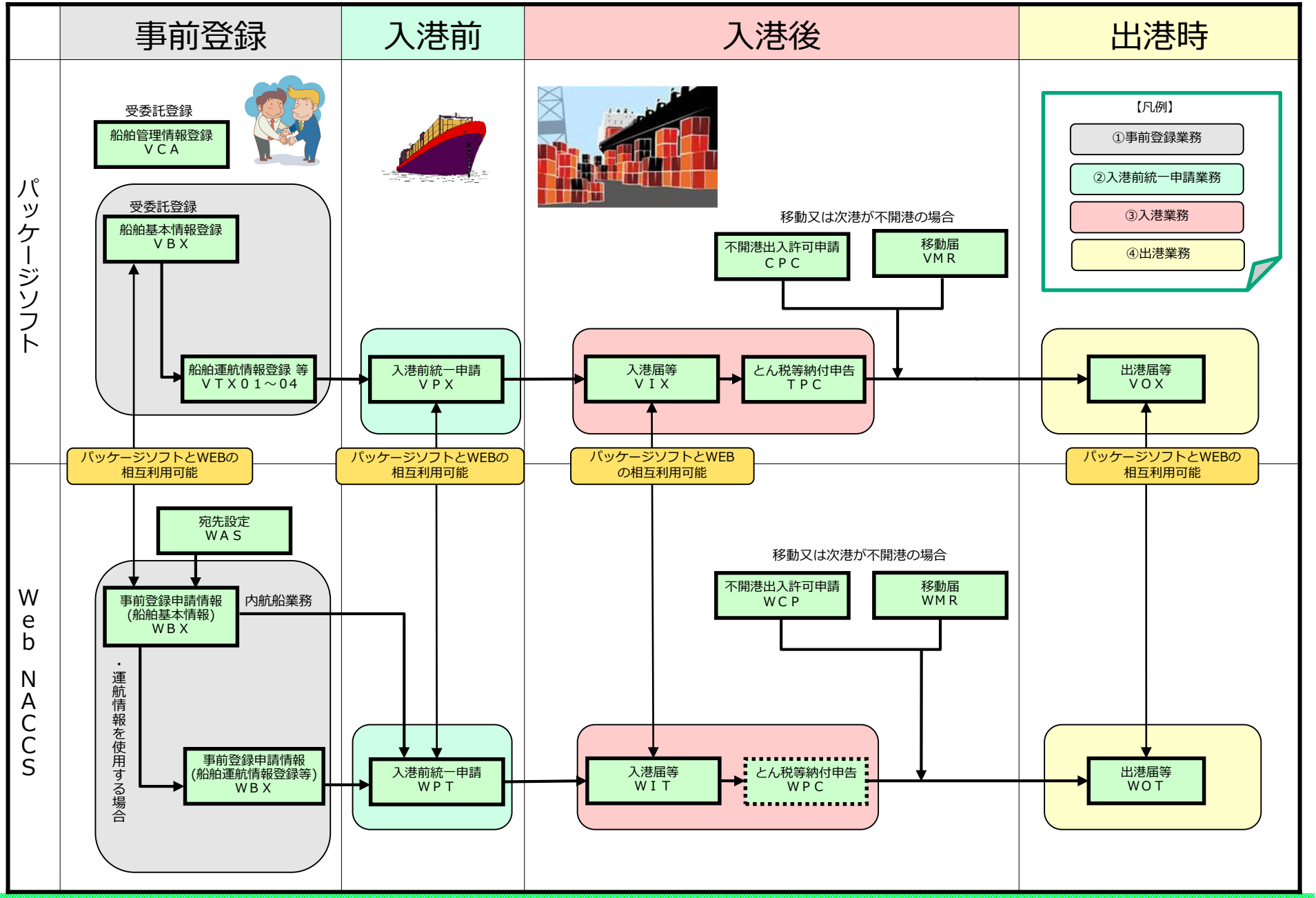
港湾関連業務の仕様書、コード

- 港湾関連業務のお知らせについて 69
- 港湾関係業務関連コードについて 70

参考

- NACCSの利用料金について 73

業務フロー


事前登録
入港前
入港後
出港時
パッケージソフト
Web NACCS
受委託登録
船舶管理情報登録
ＶＣＡ
受委託登録
船舶基本情報登録
ＶＢＸ
船舶運航情報登録 等
ＶＴＸ０１～０４
入港前統一申請
ＶＰＸ
移動又は次港が不開港の場合
不開港出入許可申請
ＣＰＣ
移動届
ＶＭＲ
入港届等
ＶＩＸ
とん税等納付申告
ＴＰＣ
出港届等
ＶＯＸ
【凡例】
①事前登録業務
②入港前統一申請業務
③入港業務
④出港業務
パッケージソフトとWEBの
相互利用可能
パッケージソフトとWEBの
相互利用可能
パッケージソフトとWEB
の相互利用可能
パッケージソフトとWEBの
相互利用可能
宛先設定
ＷＡＳ
事前登録申請情報
(船舶基本情報)
ＷＢＸ
内航船業務
・運航情報を使用する場合
事前登録申請情報
(船舶運航情報登録等)
ＷＢＸ
入港前統一申請
ＷＰＴ
移動又は次港が不開港の場合
不開港出入許可申請
ＷＣＰ
移動届
ＷＭＲ
入港届等
ＷＩＴ
とん税等納付申告
ＷＰＣ
出港届等
ＷＯＴ

V●X及びW●Tについて

外航船業務 （A業務） V○X W○X→W○T	**コンテナ船等の定期船向け業務** ● 事前に船舶基本情報・船舶運航情報・乗組員情報等を登録 ● 申請時には事前登録情報を利用して各港固有の情報のみを入力	パッケージソフト ＆WebNACCS
外航船業務 （B業務） W○T	**不定期船向け業務** ● 事前に船舶基本情報を登録 ● 申請時には船舶基本情報以外の必要なすべての項目を入力	WebNACCS
内航船業務 W○T	**内航船向け業務** ● 申請時には必要なすべての項目を入力（事前登録した船舶基本情報の呼び出しも可能）	WebNACCS
K業務 （港湾管理者宛）	入港料減免・還付申請、船舶運航動静通知、港湾施設（海側・陸側）使用に関する申請	WebNACCS※
とん税業務	とん税及び特別とん税の納付申告(入港毎納付または一時納付)	パッケージソフト ＆WebNACCS

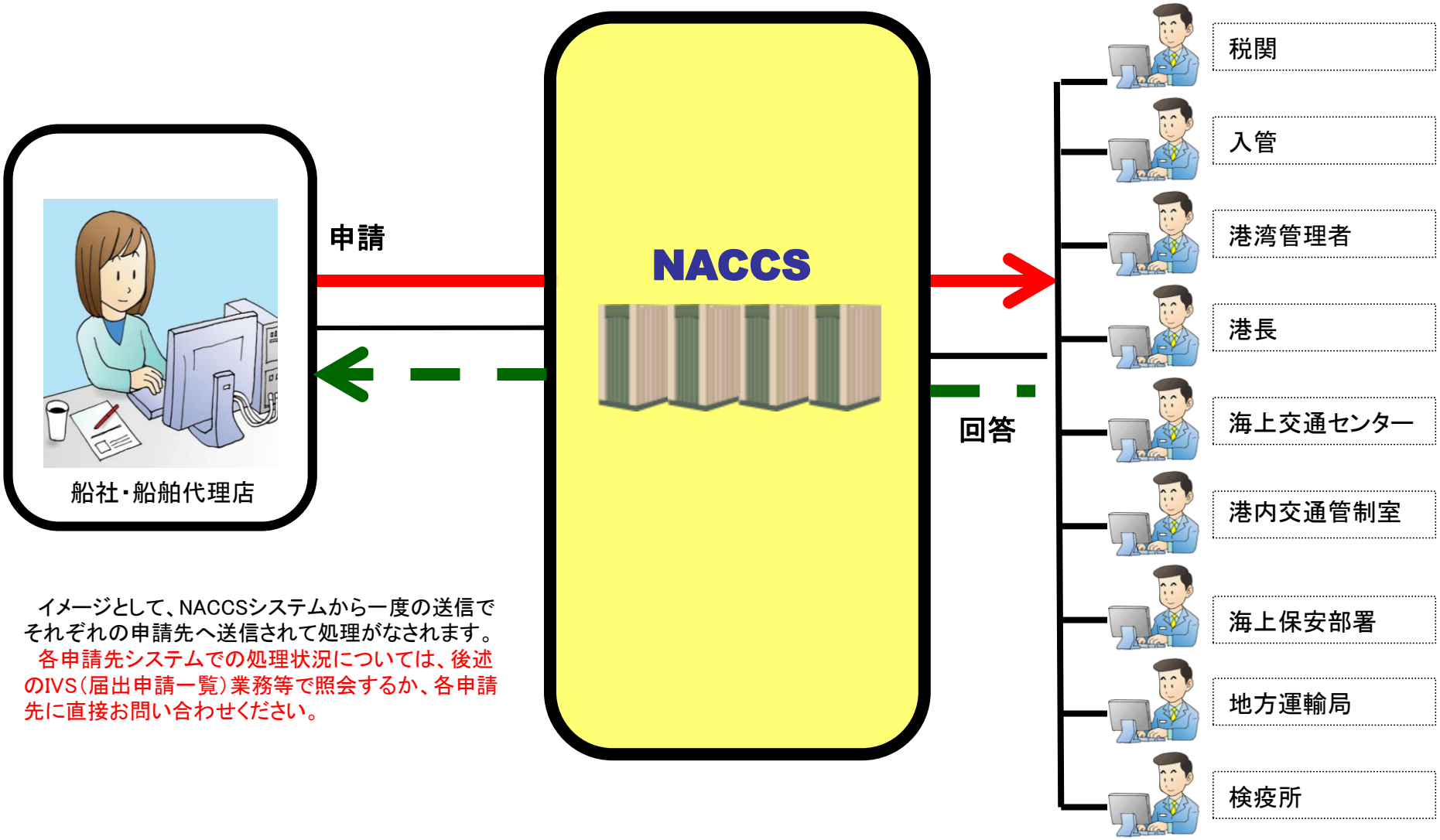
※KFT（ファイル申請）はパッケージソフト、WebNACCS利用可能

主な対象手続き及び届出先

届出先官庁	手続名	パッケージソフト	WebNACCS	手続タイミング	法令根拠
税関	乗組員及び旅客に関する事項の報告	VPX	WPT	入港前提出	関税法第15条及び第15 条の3
	積荷に関する事項の報告（積荷目録の提出）	DMF		入港前提出	関税法第15条の2
	入港届	VIX	WIT	入港時	関税法第15条及び第15 条の3
	船用品目録	VIX	WIT	入港時	関税法第15条
	とん税納付申告	TPC	WPC	出港時	とん税法第5条 特別とん税法第5条
	不開港出入許可申請	CPC	WCP	入港時	関税法第20条
	不開港出入許可手数料免除申請	CPC	WCP	入港時	税関関係手数料令第11条
	出港届	VOX	WOT	出港時	関税法第17条及び第17 条の2
	資格変更届	KPC01	WKC	資格変更時	関税法第25条
入管	入港通報（予備審査情報）	VPX	WPT	入港前提出	出入国管理及び難民認定法第56条及び第57条
	入港届	VIX	WIT	入港時	
	出港届	VOX	WOT	出港時	
	乗員上陸許可申請	VPX	WPT	本邦に上陸しようとするとき	出入国管理及び難民認定法第16 条第1項、第2項
検疫所	入港通報	VPX	WPT	入港前提出	検疫法第6条
	検疫通報	VPX	WPT	入港前提出	検疫法第17条2項
	入港届（明告書）	VIX	WIT	入港時	検疫法第11条
港長 港内交通管制室 （事前通報）	危険物荷役許可申請	VPX	WPT	入港前提出	港則法第22条
	停泊場所指定願	VPX	WPT	入港前提出	港則法第5条及び第21条
	移動許可申請	VPX	WPT	入港前提出	港則法第6条
	係留施設使用届	VPX	WPT	入港前提出	港則法第5条
	入港届	VIX	WIT	入港時	港則法第4条
	入出港届	VIX	WIT	入港時	
	出港届	VOX	WOT	出港時	
	事前通報（入港時、出港時）	VPX	WPT	入港前提出	港則法第38条第2項
		VOX	WOT	出港時	
	移動届	VMR	WMR	移動時	港則法第6条
港湾管理者	係留施設等使用許可申請	VPX	WPT	入港前提出	各港湾管理者の条例、規則等
	入港届	VIX	WIT	入港時	
	入出港届	VIX	WIT	入港時	
	出港届	VOX	WOT	出港時	
地方運輸局	保障契約情報	VPX	WPT	入港前提出	船舶油濁等損害賠償保障法第58条
海上保安部署	船舶保安情報	VPX	WPT	入港前提出	国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律第44 条及び第46条
海上交通センター	航路通報	VPX	WPT	入港前提出	海上交通安全法第22条
		VOX	WOT	出港時	
	事前通報（入港時、出港時）	VPX	WPT	入港前提出	港則法第38条第2項
		VOX	WOT	出港時	

シングルウィンドウのイメージ

シングルウィンドウのイメージ図



イメージとして、NACCSシステムから一度の送信でそれぞれの申請先へ送信されて処理がなされます。
各申請先システムでの処理状況については、後述のIVS（届出申請一覧）業務等で照会するか、各申請先に直接お問い合わせください。

NACCSにおける入出港手続
（外航船）

船舶受委託関係について

船会社と船舶代理店の船舶入出港業務における受委託関係について

NACCS参加船会社は、各港において契約している船舶代理店でのみ入出港業務を行えるように管理したいという意向から、主に定期船で使用されるV●X業務においては、事前に当該船会社による受委託の登録を必要とする場合があります。（受託要否の詳細は8ページ表を参照）

V●X業務で入力する船舶の船舶基本情報の船舶運航者がNACCS参加船社の場合、NACCS参加船社がVCAで港毎に船舶単位、航海番号単位の受委託登録を行うことにより、対象の港において、船舶代理店業務を契約している船舶代理店のみ行えるよう制限することができます。

船舶運航情報を利用しない入出港業務（TPC（とん税等納付申告）を除く）においては、受委託のチェックがありません。受委託登録せずに入出港業務を行うことができます。

【注意】

①NACCS参加船会社の受委託登録は、船会社側の管理上の理由から、原則NACCSセンターでは行いません。よって、当該NACCS参加船会社に直接受委託の登録を行う為、船舶管理情報登録（VCA業務）をご依頼ください。

②NACCS不参加船会社の受委託登録は、NACCSセンターで受け付けております。
船舶代理店は、「船会社受委託関係登録兼船会社コード付与調査票」（※）を作成し、船会社の印章が間に合わない場合は船会社と船舶代理店の受委託関係が確認できる書類（船会社からの依頼書、FAXやメールでの委託依頼等）を合わせてNSSにて添付申請ください。
添付方法はこちらhttps://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/_files/00128681/4-1-1-002.pdf

※ NACCS掲示板｜申込手続（NSS）｜4 NSSの利用方法(システム設定)｜1-3 調査票が必要な申込みについて｜項番2. 船会社受委託関係登録兼船会社コード付与調査票
https://bbs.naccscenter.com/naccs/dfw/web/nss/4_system/4-1-3.html

受委託登録について

業務		船会社	受委託要否	受委託者
貨物業務	MFR DMF CLR等	参加	受委託必要	船会社
		不参加		NACCSセンター
船舶 入出港 業務	VOX TPC等	参加	船舶、航海番号単位の受委託がある場合のみ受委託必要 （港毎に船舶、航海番号単位に登録者を制限している場合）	船会社
		不参加	受委託不要	不要

※NACCSセンターでは、船舶、航海番号単位の受委託登録はしません

◎船会社NACCS参加不参加の確認方法

NACCS掲示板の業務コード集より船会社コードCSVを展開

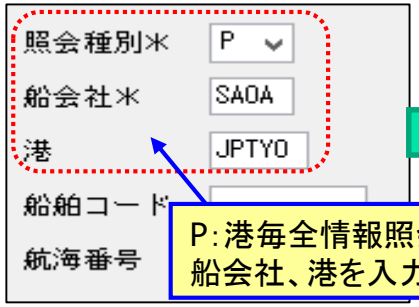
1.船会社

船会社コード	船会社名（欧文）	所在地	利用者コード	利用者名	備考
NAC1	NACCS 1	東京都港区○○●●	1ANAC		
NAC2	NACCS 2	東京都港区●●○○			

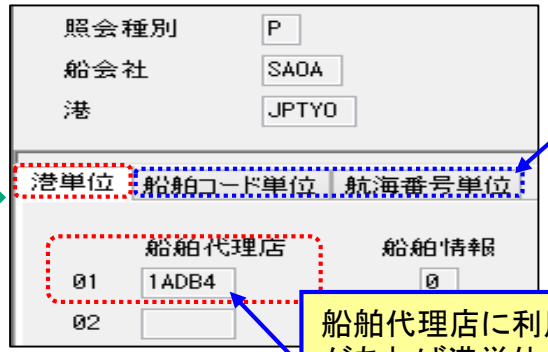
利用者コードがある場合→NACCS参加
利用者コードがない場合→NACCS不参加

◎受委託登録状況の確認方法

IVC（船舶管理情報照会）



P：港毎全情報照会
船会社、港を入力して送信

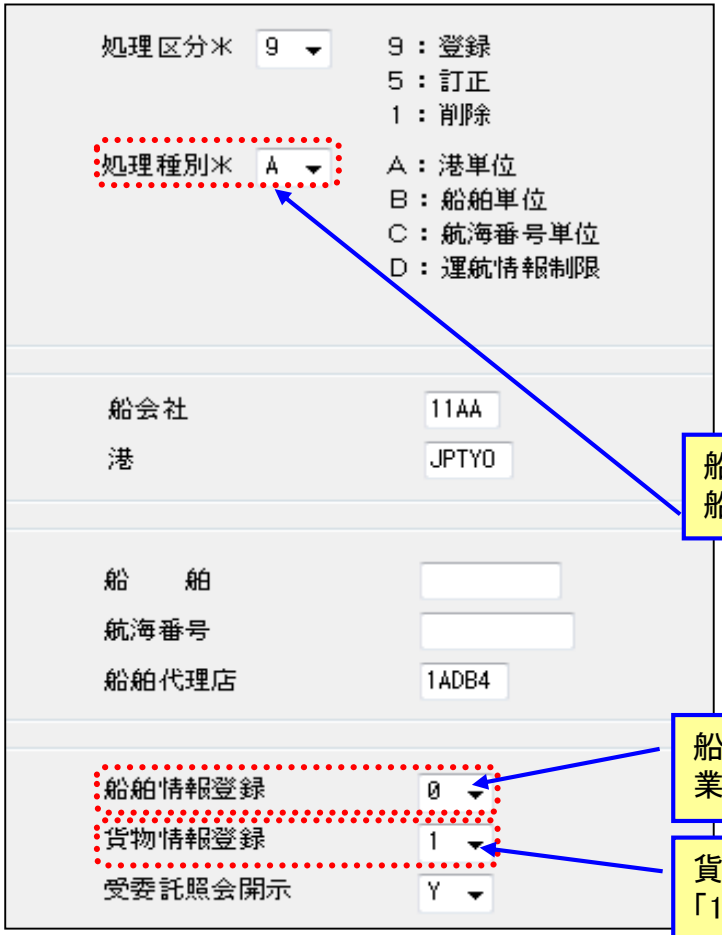


船舶、航海番号単位の受委託登録がされている場合はこちらのタブで確認します

船舶代理店に利用者コードの表示があれば港単位で受委託登録済み

船舶管理情報登録（VCA）

【VCA業務の登録者】
①NACCS参加船会社：当該参加船会社で、契約した代理店を登録。
②NACCS不参加船会社：後述の『船会社受委託関係登録兼船会社コード付与調査票』をもとに、NACCSセンターで登録。
※NACCSセンターの登録では、港単位の受委託登録のみ設定します。



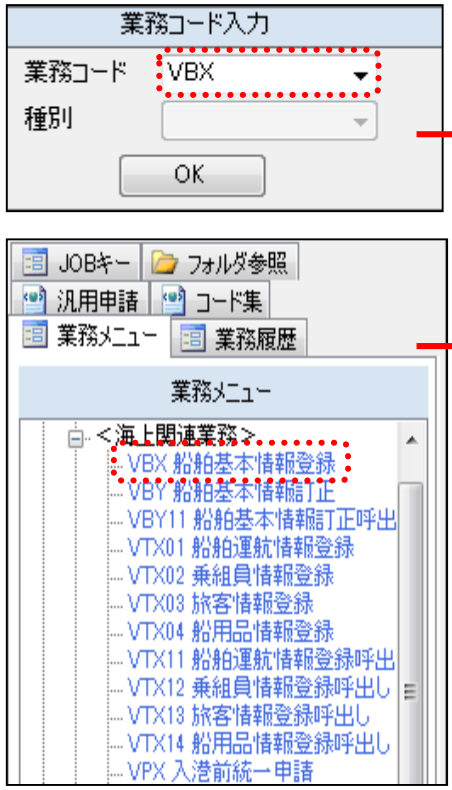
船舶単位、航海番号単位を選択した場合、登録した港での船舶入出港業務登録者を制限することができます。

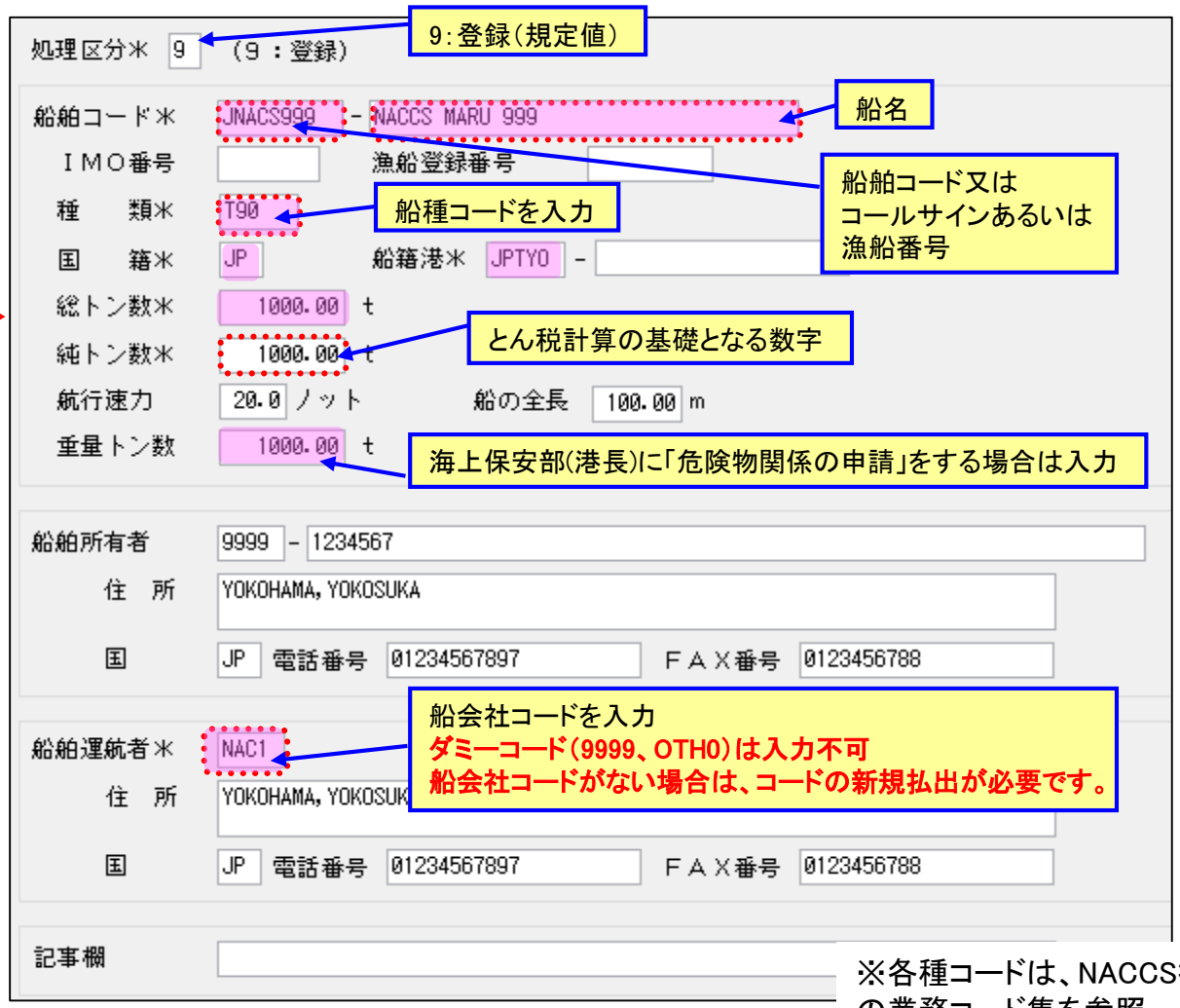
船舶単位、航海番号単位を選択し登録した港での船舶代理店業務登録者を制限する場合は、「1：登録可」を入力。

貨物系業務（MFR業務、CLR業務）を行う場合は、「1：登録可」を入力。

VCA業務は、船会社との受委託登録業務です。
前項の「船舶受委託関係について」で述べた通り、**NACCS参加船会社におけるVCA業務は、原則NACCSセンターでは行いませんので**、当該参加船会社にVCA業務での登録をご依頼ください。
VCA業務で登録した内容は、IVC（船舶管理情報照会）業務で照会ができます。（受委託照会開示を「Y」と登録した場合）

船舶基本情報登録（VBX）





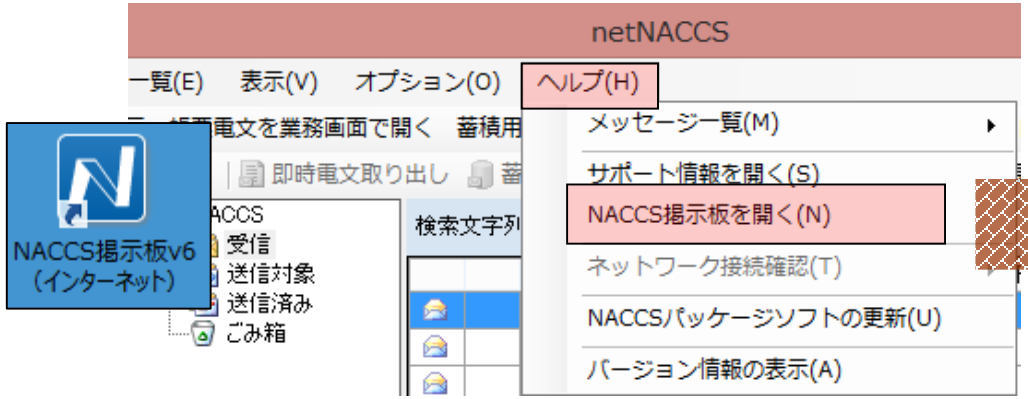
※各種コードは、NACCS掲示板の業務コード集を参照

:必須項目

・船舶基本情報新規登録後、税関（監視担当部門）に船舶国籍証書等を提示して確認を受ける必要があります。
・確認を受けずに**TPC（とん税等納付申告）、VOX（出港届等）を行った場合エラー**になります。
・船舶基本情報の有効期間は、当初登録した日から365日です。有効期間到来後は、再度、税関の確認が必要です。
・他港の税関や船舶代理店で訂正や削除が可能ですので、ご注意ください。
・貨物系業務（MFR（積荷目録情報登録）等）を行う場合、船舶基本情報がNACCS上に登録されていることが必要です。

船舶基本情報登録（VBX）の船舶運航者

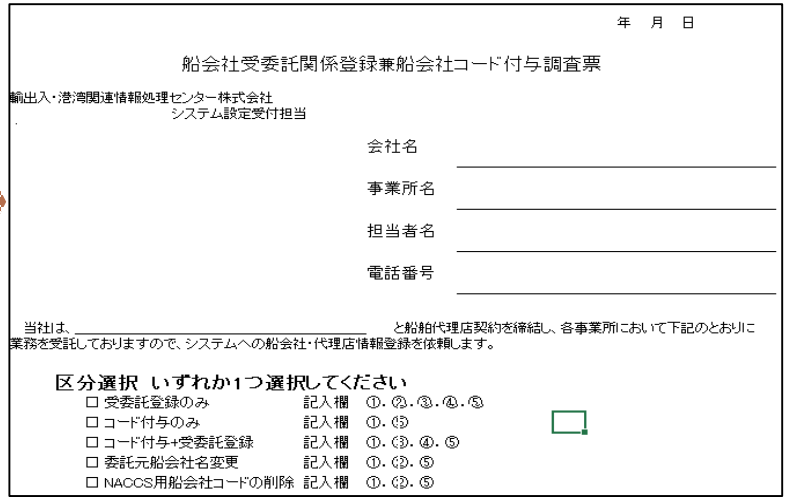
VBX業務の船舶運航者には、船会社コードを入力します。9999、OTH0等といったダミーのコードは入力出来ません。
船会社コードは『NACCS掲示板』の業務コード集に掲載しています。



1.船会社					
船会社コード	船会社名（欧文）	所在地	利用者コード	利用者名	備考
NAC1	NACCS 1	東京都港区○○●●	1ANAC		
NAC2	NACCS 2	東京都港区●●○○			

船会社コードが無い場合は、『船会社受委託関係登録　兼　船会社コード付与調査票』をNACCSセンターに提出し、コード付与を依頼します。
（用紙は『NACCS掲示板』の「申込手続（NSS）｜4 NSSの利用方法（システム設定）｜1-3 調査票が必要な申込みについて」にあります。）

コード付与依頼の際は、①船会社名、②船会社住所、③船会社電話番号及び④船会社担当者名が分かる書類を必ず添付してください。
①～④が不明ですと登録が出来ません。
コードの登録は平日14時までの受付で、翌営業日の朝に、登録がされます。（年末年始を除く）



年　月　日

船会社受委託関係登録兼船会社コード付与調査票

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社
システム設定受付担当

会社名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

事業所名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

担当者名 ＿＿＿＿＿＿＿＿

電話番号 ＿＿＿＿＿＿＿＿

当社は、＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿と船舶代理店契約を締結し、各事業所において下記のとおりに業務を受託しておりますので、システムへの船会社・代理店情報登録を依頼します。

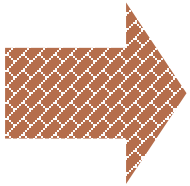
区分選択　いずれか1つ選択してください

□ 受委託登録のみ	記入欄	①.②.③.④.⑤
□ コード付与のみ	記入欄	①.⑤
□ コード付与+受委託登録	記入欄	①.③.④.⑤
□ 委託元船会社名変更	記入欄	①.②.⑤
□ NACCS用船会社コードの削除	記入欄	①.②.⑤

船舶基本情報訂正（VBY）

VBY11（呼出し）業務
船舶コードを入力して
情報を呼び出します。

船舶コード＊ JNACS583



VBY（訂正・削除）業務

処理区分＊ 5 （5：訂正）（1：削除）（D：強制削除「税関のみ入力可」）

船舶コード＊ JNACS583 - JNACMARU-S583　切替年月日 __/__/__

ＩＭＯ番号　漁船登録番号

種　類 T90

国　籍 JP　船籍港 JPTYO -

総トン数 1000.00 t

純トン数 1100.00 t

航行速力　ノット　船の全長

重量トン数 t

（1）船籍港コードの下3桁に「ZZZ」が入力された場合は必須入力
（2）船籍港コードの下3桁に「ZZZ」以外が入力された場合は、入力不可

船舶所有者 -

住　所

国　電話番号　ＦＡＸ番号

船舶運航者 SADA

住　所

国　電話番号　ＦＡＸ番号

記事欄

登録されている船舶が売船、廃船になった際に、この業務で船舶基本情報登録の訂正及び削除を行います。
船舶名称、純トン数を訂正した時は、税関の確認が必要になります。
他港の税関や船舶代理店で訂正や削除が可能ですので、ご注意ください。
（とん税一時納付（年間納付）の有効期間内の場合は、税関でのみ削除が可能。（D：強制削除））
呼び出し時にキーとなっている「船舶コード」を訂正することは出来ないため、一旦VBY業務で削除の上で、VBX業務にて新たな船舶コードで登録します。登録後は税関の確認が必要です。

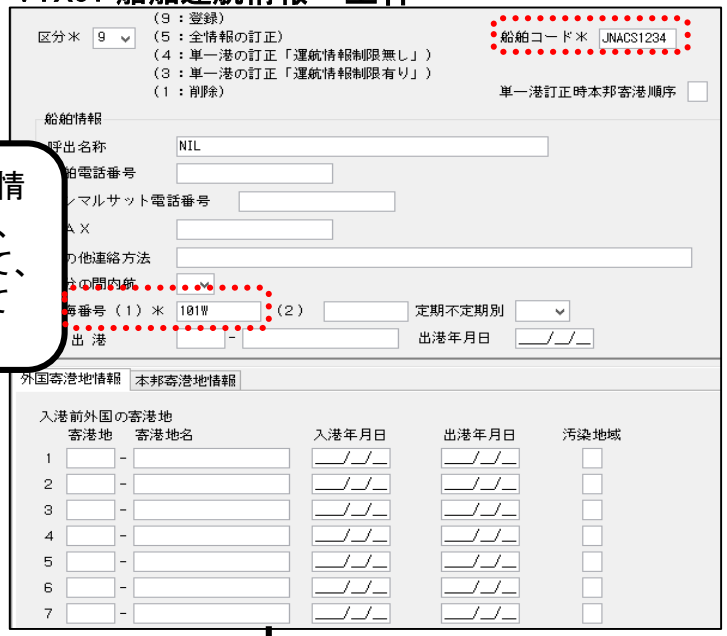
：削除の際必須項目

：訂正の際必須項目

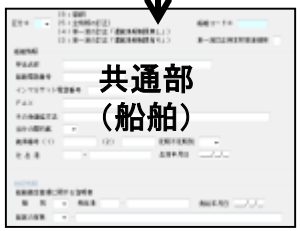
事前情報登録（VTX01～04）

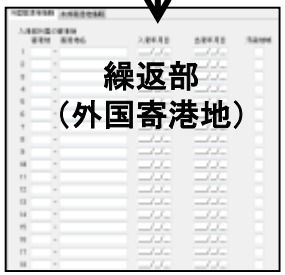
入港前統一申請前に運航情報、乗組員、旅客、船用品情報を登録します。
船舶コード+航海番号単位に事前情報の登録が必要です。

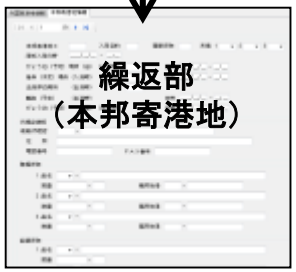
VTX01 船舶運航情報　全体



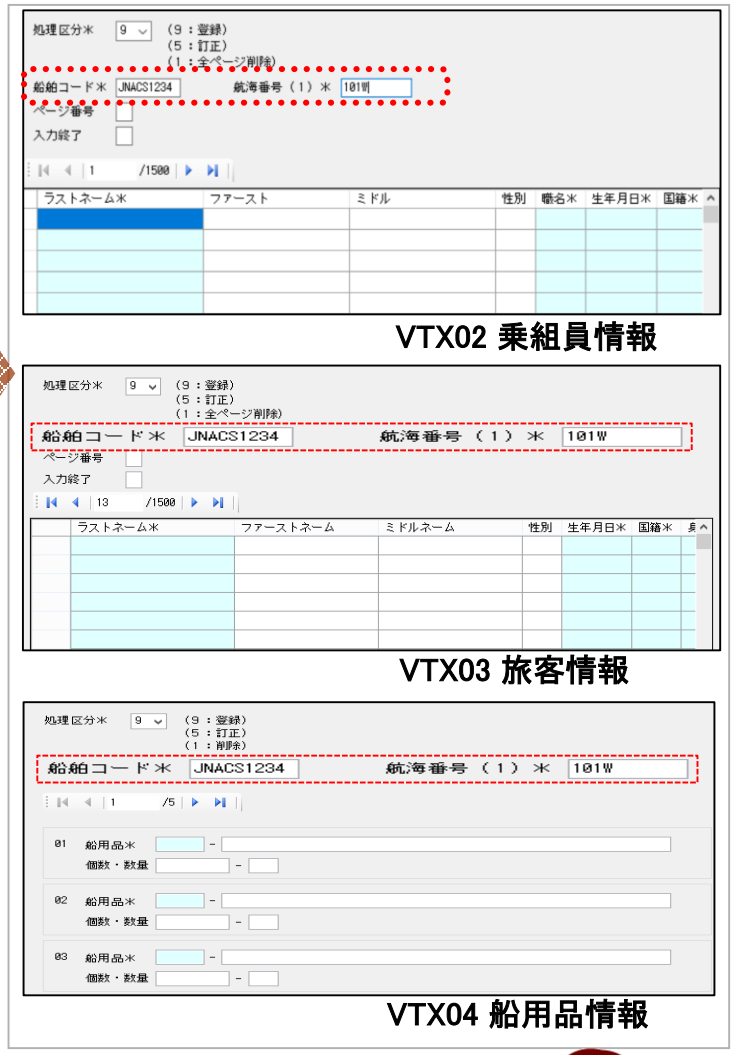
登録済みの事前情報登録の訂正は、「VTX11～14」にて、内容を呼び出して行います。







運航情報
登録後



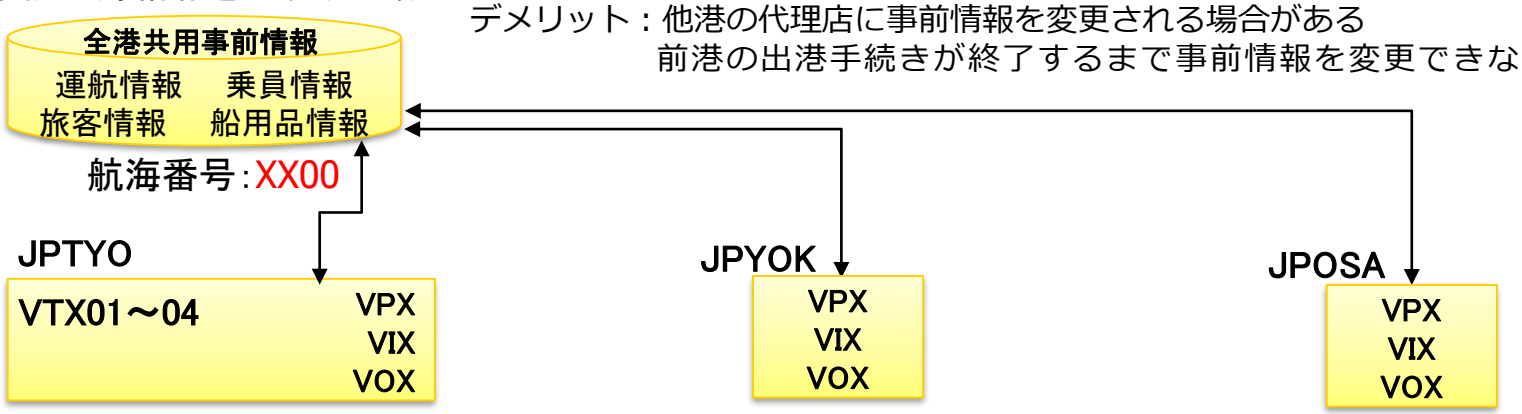
登録した事前情報はWebNACCSでも利用できます。
VTX01登録後に、引き続きVTX02～04を順次登録していきます。（VTX01登録前にVTX02～04の登録はできません）

事前情報登録（VTX01～04）

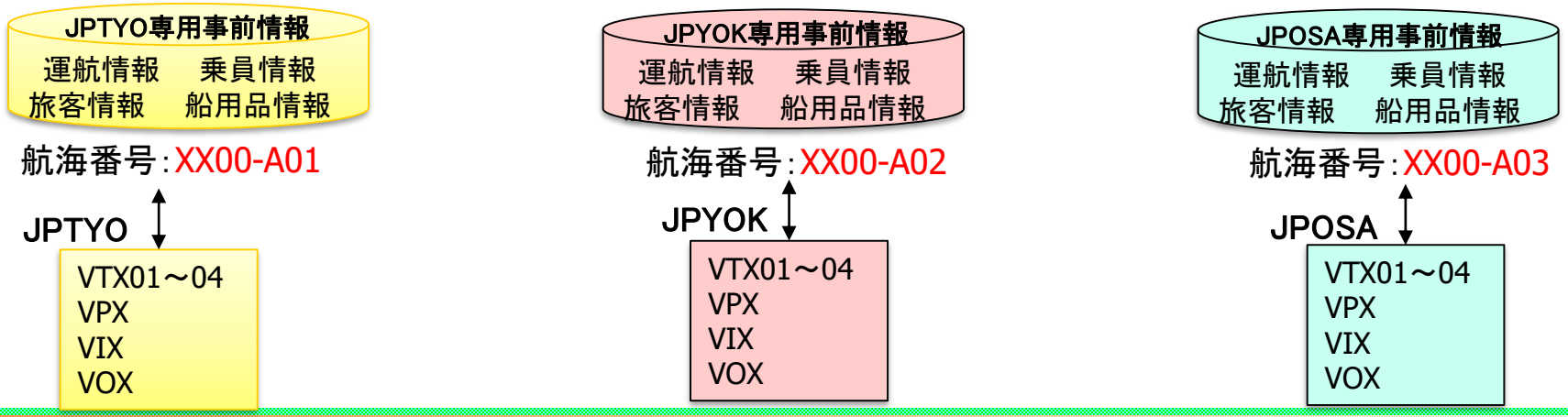
複数の寄港を行う船舶で事前登録情報を各港で共有する場合、前港で使用中の事前情報を上書した場合、入出港手続きが正しく行えなくなります。第6次NACCSでは、同一船舶、同一航海に対して港毎に複数の運航情報を登録することにより、前港で使用中でも運行情報を書き換えて入出港手続きが行えるようになります。

(寄港地：KRPUS-JPTYO-JPYOK-JPOSA-KRPUS(航海番号：XX00))

◎事前登録情報を共有する場合　メリット：VIX、VOXの内容で運行情報を上書するので他港の事前情報を入力する必要がない
デメリット：他港の代理店に事前情報を変更される場合がある
前港の出港手続きが終了するまで事前情報を変更できない



◎事前登録情報を港毎に作成する場合　メリット：他港の代理店に事前情報を変更されない
前港の出港手続き終了を待つことなく事前情報を変更できる
デメリット：他港の事前情報を入力する必要がある



事前情報登録（VTX01～04）

他港作成された運行情報は呼び出して再利用できます。

前航海または前港で登録した航海番号を入力

VTX11（船舶運航情報登録呼出し）

船舶コード＊ NAC001
航海番号（1）＊ W123
本邦寄港順序

VTX01（船舶運航情報登録）

区分＊ 9
（9：登録）
（5：全情報の訂正）
（4：単一港の訂正「運航情報制限無し」）
（3：単一港の訂正「運航情報制限有り」）
（1：削除）
9：登録
船舶コード＊ NAC001
単一港訂正時本邦寄港順序

船舶情報
呼出名称 NIL
船舶電話番号
インマルサット電話番号
ＦＡＸ
その他連絡方法
当分の間内航
航海番号（1）＊ W123
航海番号（1） W123-A01
仕出港 KRPUS
航海番号を変更して登録

外国寄港地情報 本邦寄港地情報

入港前外国の寄港地

	寄港地	寄港地名	入港年月日	出港年月日	汚染地域
1	KRPUS		2017/04/22	2017/04/22	
2					
3					

本邦寄港地＊ JPTYO　本邦寄港順序＊ 1
入港目的　積載貨物　形態 1 2 3
港域入港日時
びょう泊（予定）場所（自）（入港時）　日時
着岸（予定）場所（入港時）　日時 2017/10/27 12:00
出港停泊場所（出港時）
離岸（予定）（出港時）　日時 2017/10/27 14:00
びょう泊（予定）（至）（出港時）　日時

呼び出し可能な運行情報はIVS(船舶運航一覧)で確認できます。

IVS（入出港届等照会）

届出／申請番号
船舶コード NACS4
航海番号（1）
照会種別＊ A5
港コード
送信年月日（自）　送信年月日（至）
申請先種別
税関　入国管理局　検疫所
港長　港内交通管制室　海上保安部署

A5：船舶運航一覧照会

照会種別 A5
船舶 NACS4 - NACCS MARU NO.4
1 /10

01	航海番号（1） 1128	初期登録年月日 2017/11/24	初期登録時刻 09:28:04	
	最新更新業務コード VOX	最新更新年月日 2017/11/28	最新更新時刻 22:55:32	
02	航海番号（1） 171209	初期登録		
	最新更新業務コード VOX	最新更新		
03	航海番号（1） 17121314	初期登録年月日 2017/12/01	初期登録時刻 16:04:43	
	最新更新業務コード VOX	最新更新年月日 2017/12/14	最新更新時刻 16:50:23	

運航情報が登録されている航海番号を確認可能

各港で運行情報を作成する場合入港港入港前の本邦寄港地の入出港日時の入力が必要

VTX01登録後

VTX01で登録した船舶コード＋航海番号でVTX02～VTX04登録

VTX12　乗組員情報登録呼出し
VTX13　旅客情報登録呼出し
VTX14　船用品情報登録呼出し
} 呼出業務を利用可能

船舶運航情報登録（VTX01）

共通部（船舶情報）

区分＊ 9
（9：登録）
（5：全情報の訂正）
（4：単一港の訂
（3：単一港の訂
（1：削除）

運航情報を削除した場合
該当の船舶＋航海番号の
VTX02～04(乗組員情報等)も削除されます。

船舶コード＊ NAC001

単一港訂正時本邦寄港順序

単一港訂正の場合
必須入力

船舶情報

呼出名称 NIL

呼出名称が無い場合は「NIL」等を入力

船舶電話番号

インマルサット電話番号

ＦＡＸ

その他連絡方法

当分の間内航

海上保安部署に「船舶保安情報」を提出する場合は入力

航海番号（1）＊ W123 （2） 定期不定期別 DLN

DLN：外航定期（船）
DTR：外航不定期（船）

仕 出 港 KRPUS - 出港年月日 2017/04/22

航海番号の入力必須
運行情報は航海番号単位に管理されます。

外国寄港地情報 本邦寄港地情報

入港前外国の寄港地

	寄港地	寄港地名	入港年月日	出港年月日	汚染地域
1	KRPUS	-	2017/04/22	2017/04/22	
2		-	__/__/__	__/__/__	
3		-	__/__/__	__/__/__	

VTX11（船舶運航情報登録呼出し）

船舶コード＊ JNACS123
航海番号（1）＊ 123
本邦寄港順序 1

単一港訂正は、訂正対象の寄港地情報のみを訂正する場合に利用します。必ず、VTX11で訂正対象の寄港順序を入力して訂正画面を呼び出して訂正してください。
なお、単一港訂正の場合、寄港順序を訂正できません。

入力した「船舶コード」に対する船舶運航情報が、既にNACCS上に登録されている場合は、VTX11で登録されている船舶運航情報を呼び出して上書きして訂正します。

船舶運航情報登録（VTX01）

繰返部（外国寄港地）

入港前に外国の寄港地が無い場合（新造船等）の入力方法は、申請先にご確認ください。
（システム上は、必須項目ではありません。）

入港前外国の寄港地は30カ所まで入力が可能です。
（30カ所以上寄港地がある場合は、申請先にご相談ください。）

（1）未定の場合は「ZYZZZ」を入力
（2）不明の場合は「ZZZZZ」を入力

外国寄港地情報 | 本邦寄港地情報

入港前外国の寄港地

	寄港地		寄港地名	入港年月日	出港年月日	汚染地域
1	USLAX	-		2011/09/30	2011/10/01	0
2	CNSHA	-		2011/10/10	2011/10/11	0
3		-		__/__/__	__/__/__	
4		-		__/__/__	__/__/__	
5		-		__/__/__	__/__/__	
6		-		__/__/__	__/__/__	
7		-		__/__/__	__/__/__	
8		-		__/__/__	__/__/__	
9		-		__/__/__	__/__/__	
10		-		__/__/__	__/__/__	
11		-		__/__/__	__/__/__	
12		-		__/__/__	__/__/__	
13		-		__/__/__	__/__/__	
14		-		__/__/__	__/__/__	
15		-		__/__/__	__/__/__	
16		-		__/__/__	__/__/__	
17		-		__/__/__	__/__/__	
18		-		__/__/__	__/__/__	
19		-		__/__/__	__/__/__	
20		-		__/__/__	__/__/__	
21		-		__/__/__	__/__/__	
22		-		__/__/__	__/__/__	
23		-		__/__/__	__/__/__	
24		-		__/__/__	__/__/__	
25		-		__/__/__	__/__/__	
26		-		__/__/__	__/__/__	
27		-		__/__/__	__/__/__	
28		-		__/__/__	__/__/__	
29		-		__/__/__	__/__/__	
30		-		__/__/__	__/__/__	

出港後最初の外国の寄港地	CNSHA	-	
最終仕向地	USLAX	-	

国際船舶/内航航行船舶は世界保健機関が認定する汚染地域への寄港の有無を入力
0：無し
1：有り

船舶運航情報登録（VTX01）

繰返部（本邦寄港地）

本邦寄港地は9カ所まで入力が可能です。
（10カ所以上寄港地がある場合は、申請先にご確認ください。）

とん税「課税」か「非課税」か、この入港目的欄で、判断がされます。
入力がない場合、VPX、VIXで入管または税関への申請時にエラーになります

陸揚貨物、船積貨物が決まっていないときは、空欄でも可能です。
後続のVPX業務で入力すれば、上書きがされます。
（VPX業務で入力した内容が優先です。）

YY：携帯品・託送品通関有り
YN：携帯品通関有り、託送品通関無し
NY：携帯品通関無し、託送品通関有り
NN：携帯品・託送品通関無し
入力がない場合、VIXで税関への申請時にエラーになります。

本邦寄港順序必須入力
1：ファーストポート
2：セカンドポート
番号を入れ替えて寄港順序を訂正できます。

48△：積載貨物有り（船卸し有り）
N48：積載貨物有り（船卸し無し）
57△：積載貨物無し
入力がない場合、VIXで税関への申請時にエラーになります。

びょう泊、着岸、離岸の場所、日時が決まっていないときは、空欄でも可能です。
後続のVPX業務、VIX業務及びVOX業務で入力すれば、上書きがされます。

1 /9

本邦寄港地＊ JPYOK　本邦寄港順序＊ 1
入港目的 C01　積載貨物 48　形態 1 9　2　3
港域入港日時 ___/__/__ - __:__
びょう泊（予定）場所（自）（入港時）　日時 ___/__/__ - __:__
着岸（予定）場所（入港時） YS01C　日時 2017/05/09 - 10:00
出港停泊場所（出港時） YS01C
離岸（予定）（出港時）　日時 2017/05/10 - 10:00
びょう泊（予定）（至）（出港時）　日時 ___/__/__ - __:__

代理店情報
船舶代理店 -
住　所
電話番号　ＦＡＸ番号

陸揚貨物
1 品名 -
数量 -　積荷地港 -
2 品名 -
数量 -　積荷地港 -
3 品名 -
数量 -　積荷地港 -

船積貨物
1 品名 -
数量 -
2 品名 -
数量 -
3 品名 -
数量 -

利用船会社 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10
11 12 13 14 15 16 17 18 19 20

携帯品・託送品識別 NN

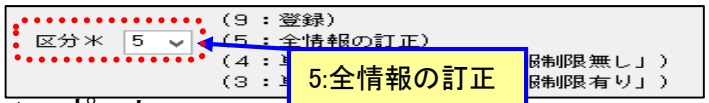
備考（税関）

船舶運航情報登録（VTX01） 寄港順序の変更方法

VTX01 本邦寄港地情報の本邦寄港順序を変更することにより、寄港順序の変更することができます。

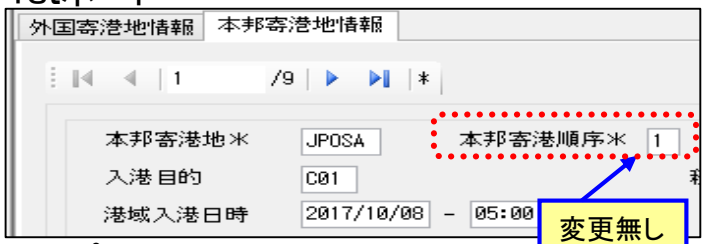
1：ファーストポート
2：セカンドポート
X：抜港の場合
番号を入れ替えて寄港順序を変更できます。

『JPOSA→JPYOK→JPTYO』を『JPOSA→JPTYO』に寄港順序を変更する場合の例



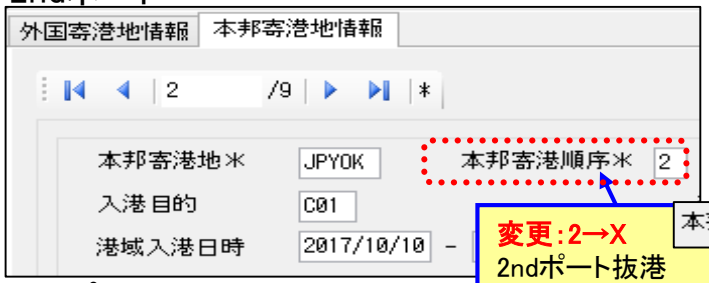
5:全情報の訂正

1stポート



変更無し

2ndポート



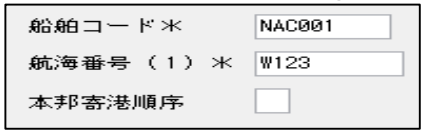
変更：2→X
2ndポート抜港

本邦寄港順序＊ X

3rdポート

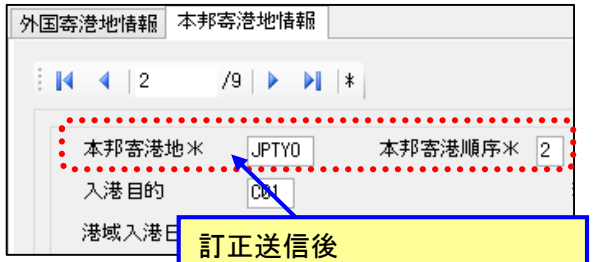
変更無し
3から2に自動変換

VTX11（船舶運航情報登録呼出し）



1stポート

2ndポート



訂正送信後
JPYOKが抜港になり
JPTYOが2ndポートになります。

乗組員・旅客情報登録（VTX02、03）

VTX02（乗組員情報登録）

処理区分＊ 9 （9：登録）（5：訂正）（1：全ページ削除）

船舶コード＊ JNACS781　航海番号（1）＊ 1234W

ページ番号 1

入力終了 E

9 /1500

ラストネーム＊	ファースト
NACCS1	NAC1
NACCS2	NAC2
NACCS3	NAC3
NACCS4	NAC4
NACCS5	NAC5
NACCS6	NAC6

航海番号の入力必須。
航海番号単位に管理されます。

乗組員情報はVTX02を3回登録することにより、4500人まで登録可能
旅客情報はVTX03を6回登録することにより、8000人まで登録可能
登録終了する際、入力終了に（E）を入力
（「ページ番号」 の入力が必要です。）
1：1～1500人　2：1501～3000人
3：3001～4500人　4：4501～6000人
5：6001～7500人　6：7501～8000人

VTX03（旅客情報登録）

処理区分＊ 9 （9：登録）（5：訂正）（1：全ページ削除）

船舶コード＊ JNACS781　航海番号（1）＊ 1234W

ページ番号 1

入力終了 E

4 /1500 ＊

ラストネーム＊	ファーストネーム	ミドルネーム	性別	生年月日＊	国籍＊	身分証明書等識別＊
NACCS1	NAC01		M	19820101	KR	39
NACCS2	NAC02		M	19810303	JP	39
NACCS3	NAC03		M	19840506	CN	39
NACCS4	NAC04		M	19990202	KR	39
NACCS5	NAC05		M	19990203	JP	39

身分証明書等識別＊	身分証明書等番号＊	身分証明書有効期限	乗船港コード	乗船年月日	乗船寄港順序
39	EC1234501				
39	EC1234502				
39	EC1234503				
39	EC1234504				
39	EC1234505				
39	EC1234506				

身分証明書等番号＊	乗船港コード＊	乗船年月日	乗船寄港順序	下船港コード＊
1234567001	JPTYO	20170801		KRPUS
1234567002	JPTYO	20170801		KRPUS
1234567003	JPTYO	20170801		KRPUS
1234567004	JPTYO	20170801		KRPUS
1234567005	JPTYO	20170801		KRPUS

下船港コード	下船年月日	下船寄港順序	備考

下記書類を提出する場合、身分証明有効期限の入力必須
VPX(乗員上陸許可申請)、VOX(出港届（入管））
身分証明書有効期限を定めていない場合、ダミーコード（29991231）を入力

入力した「船舶コード」に対する乗組員・旅客情報が、既にNACCS上に登録されている場合は、VTX12及びVTX13業務（呼出し）にて、登録されている乗組員・旅客情報を呼び出した後、区分「5：訂正」で、登録されている乗組員・旅客情報を上書きして使用します。
※複数のページを登録されている場合は、VTX12及びVTX13業務（呼出し）にてページ番号を指定し、ページ毎に訂正が必要です。

乗組員・旅客情報登録（VTX02、03）乗下船判定処理

VTX02/VTX03業務にて登録した乗組員情報/旅客情報の各氏名毎の乗船年月日/下船年月日/乗船港コード/下船港コードと、V●X業務で入力された入（出）港年月日、入（出）港コードを比較し当該届が提出された時点で乗船中か、既に下船済みか、未乗船（乗船予定）か等をシステムで判断し、乗員名簿/旅客名簿に記載すべき人の情報のみを　税関/検疫所/入管に送信する処理となっています。（この処理を「乗下船判定処理」と呼んでいます。）

◎乗下船判定処理の例

VTX02（乗組員情報登録）

処理区分＊ 9 （9：登録）（5：訂正）（1：全ページ削除）

船舶コード＊ JNAC791　航海番号（1）＊ W101E

ページ番号 1

入力終了 E

7 /1500

	ラストネーム＊	ファースト	ミドル	乗船港コード	乗船年月日	乗船寄港順序	下船港コード	下船年月日
	NAC1							
	NAC2			JPTYO	20171021			
	NAC3			JPTYO	20171021			
	NAC4			JPTYO	20171021			
	NAC5							
	NAC6							

VPX（入港前統一申請）

船舶情報

船舶コード＊ JNACS791　航海番号（1）＊ W101E

最大喫水 10 m　課金対象トン数（港湾管理者） 2534.00 t

乗組員情報処理識別 10　乗組員総数 人

船長名　ラストネーム

ファーストネーム

ミドルネーム

旅客情報処理識別 NOT　旅客総数 人

密航者 0 -

密航者数 0 人

入港港情報

入港港＊ JPTYO -

びょう泊（予定）場所（自）（入港時）

着岸（予定）場所（入港時） AA01C　日時 2017/10/21 - 15:00

離岸（予定）（出港時）　日時 __/__/__ - __:__

びょう泊（予定）（至）（出港時）　日時 __/__/__ - __:__

10：システム処理

入港港と入港年月日から乗船中か判定

IVS（B2：入港前統一申請乗組員氏名表照会）

NAC2～4は乗船中と判定されず出力されない。

01 ラストネーム NAC1　ファースト　ミドル

性別識別 M　職名 CAP　生年月日 1975/12/01　国籍 CN

身分証明書 36 - A00699357　有効期限 / /

乗船港 - / /　下船港 - / /　備考

02 ラストネーム NAC5　ファースト　ミドル

性別識別 M　職名 ABS　生年月日 1994/02/04　国籍 CN

身分証明書 36 - A00781147　有効期限 / /

乗船港 - / /　下船港 - / /　備考

03 ラストネーム NAC6　ファースト　ミドル

性別識別 M　職名 CCK　生年月日 1969/12/07　国籍 CN

身分証明書 36 - A00905423　有効期限 / /

乗船港 - / /　下船港 - / /　備考

船用品情報登録（VTX04）

VTX04（船用品情報登録）

処理区分＊ 9 （9：登録）
（5：訂正）
（1：削除）

船舶コード＊ JNACS595　　航海番号（1）＊ W123

1 /5

最大50品目まで登録可能

01 船用品＊ OTL － WATER
個数・数量 50 － LTR

02 船用品＊ OTG － SUGER
個数・数量 100 － KGM

03 船用品＊ －
個数・数量 －

船用品コード、単位コードは、NACCS掲示板の業務コード集（港湾関係業務関連コード「船用品コード」）を参照してください。

船用品コード（船用品コード用の個数単位コード・数量単位コードを含む）

コード	品名	個数・数量単位コード	備　　考
RFL	小銃	PS	PS=個
RVL	拳銃	PS	
MCG	機関銃	PS	
ARF	空気銃	PS	
CTG	弾薬	PS	
SWD	刀剣	PS	
MRL	モルヒネ（液体）	MLT	MLT=ﾐﾘﾘｯﾄﾙ
MRS	モルヒネ（固体）	MGM	MGM=ﾐﾘｸﾞﾗﾑ
MRZ	モルヒネ（その他の形状）	ZZ	
CDL	コデイン（液体）	MLT	
CDS	コデイン（固体）	MGM	
CDZ	コデイン（その他の形状）	ZZ	
ONL	その他の医薬用麻薬類(液体)	MLT	要 品名入力
ONS	その他の医薬用麻薬類(固体)	MGM	要 品名入力
ONZ	その他の医薬用麻薬類(その他の形状)	ZZ	要 品名入力
OTL	その他の船用品（ﾘｯﾄﾙ単位）	LTR	要 品名入力
OTG	その他の船用品（キログラム単位）	KGM	要 品名入力
OTZ	その他の船用品（その他の形状）	ZZ	要 品名入力

登録した船用品情報は税関へのVIX（入港届等）で利用します。

船舶情報
船舶コード＊ JNACS595　　航海番号（1）＊ W123
課金対象トン数（港湾管理者） t
乗組員情報処理識別＊　乗組員総数 人
船長名　ラストネーム
ファーストネーム
ミドルネーム
旅客情報処理識別＊　旅客総数 人
船用品情報処理識別
10：システム処理
38：マニュアル処理
NOT：船用品無し
入港港情報
入港港＊

10：システム処理を選択した場合
入力した船舶コード、航海番号のVTX04（船用品情報登録）情報で入港届を税関へ提出できます。

入港前統一申請（VPX）

共通部

区分＊ 9 （9：登録）（5：訂正「宛先追加を含む」）（1：取消）

入港前統一申請番号

検疫所通知番号

対象手続

- ☑ 乗組員・旅客情報事前報告（税関）
- ☐ 乗員上陸許可申請（入管）
- ☐ 検疫通報（検疫所）
- ☐ 係留施設使用許可申請（港湾管理者）
- ☐ 停泊場所指定願（港長）
- ☐ 係留施設使用届（港長）
- ☐ 船舶保安情報（海上保安部署）
- ☐ 入港通報（予備審査情報）（入管）
- ☐ 入港通報（検疫所）
- ☐ 保障契約情報（地方運輸局）
- ☐ 危険物荷役許可申請（港長）
- ☐ 移動許可申請（港長）
- ☐ 事前通報（港内交通管制室／海上交通センター）
- ☐ 航路通報（海上交通センター）

書類提出先

税関		入管	
検疫所		地方運輸局	
港湾管理者		港長	
港内交通管制室		海上保安部署	
海上交通センター（事前通報）		海上交通センター（航路通報）	

船舶情報

船舶コード＊ JNACS585　航海番号（1）＊ W101E

最大喫水 m　課金対象トン数（港湾管理者） t

乗組員情報処理識別 10　乗組員総数 人

船長名　ラストネーム

ファーストネーム

ミドルネーム

旅客情報処理識別 NOT　旅客総数 人

密航者

密航者数 人

入港港情報

入港港＊ JPTYO

びょう泊（予定）場所（自）（入港時）

着岸（予定）場所（入港時）

離岸（予定）（出港時）　日時 ___/__/__ - __:__

びょう泊（予定）（至）（出港時）　日時 ___/__/__ - __:__

申請担当者情報

申請担当者名（J）

電話番号

備考（入管）

VTX02業務で登録した乗組員情報を利用する場合は、乗組員情報処理識別に「10」を入力する。
（乗組員総数や船長名は入力しません。）
入管への申請は10：システム処理のみ可能

繰返部

乗員上陸許可申請 | 港長・港湾管理者 | 入港・検疫通報 | 事前通報 | 保障契約情報 | 船舶保安情報 | 航路通報 | 貨物情報 | 危険物情報

びょう泊・停泊目的

着岸（予定）場所　日時 ___/__/__ - __:__

離岸（予定）　日時 ___/__/__ - __:__

船首ビット番号

船尾ビット番号　岸壁等の基点からの距離 m

びょう泊（予定）場所　日時（自）___/__/__ - __:__

日時（至）___/__/__ - __:__

出港停泊場所

移動理由

移動予定日時

移動前停泊場所

移動後停泊場所

移動後停泊予定期間（自）

移動後停泊予定期間（至）___/__/__ - __:__

荷役開始（予定）日時 ___/__/__ - __:__

危険物荷役情報

危険物荷役期間（自）___/__/__ - __:__

危険物荷役期間（至）___/__/__ - __:__

業者名

電話番号

区分　貨物内の危険物の有無　着岸舷側　使用形態区分

完了・報告　現許可番号

備考（港湾管理者）

備考（港長・危険物荷役許可申請）

備考（港長・停泊場所指定願）

備考（港長・移動許可申請）

備考（港長・係留施設使用届）

申請の種類により、
入力画面が異なります。

青文字＊	：必須項目
緑文字	：条件付必須項目
黒文字	：任意項目

入港前統一申請の申請先

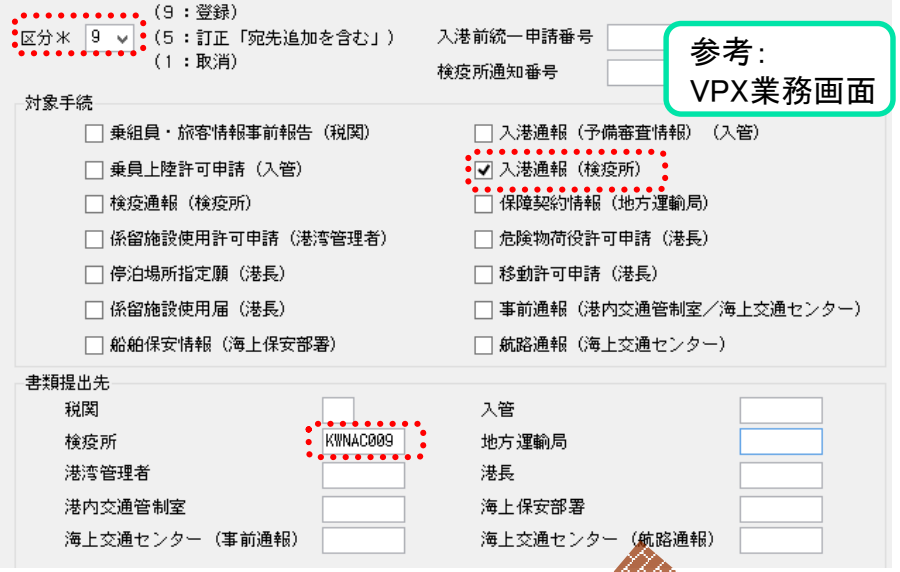
入港前統一申請の申請先

9申請先へ14申請が可能です！！

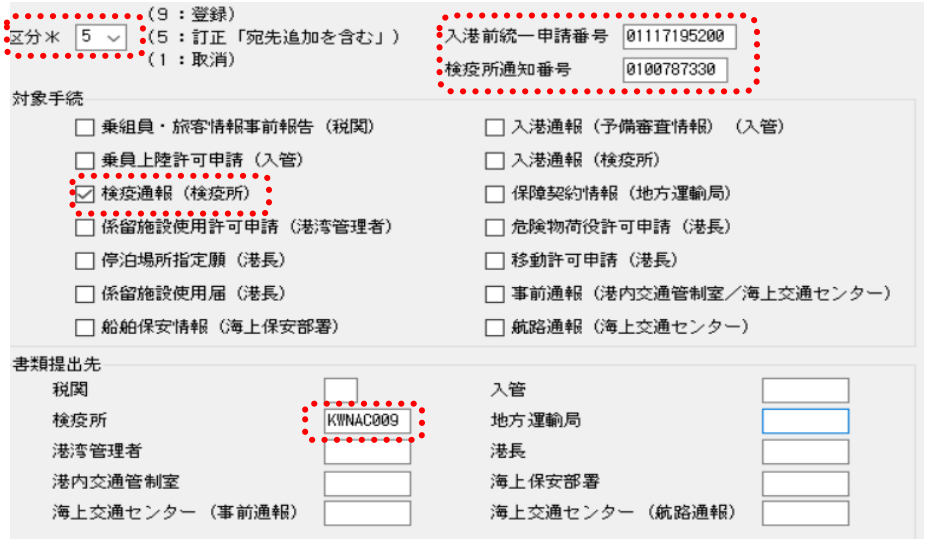
手続名	業務コード	税関	入管	検疫所	港長	港内交通管制室	港湾管理者	地方運輸局	保安部署	海上交通センター
乗組員及び旅客に関する事項の報告	VPX	●								
入港通報（予備審査情報）			●							
乗員上陸許可申請			●							
入港通報				●						
検疫通報				●						
危険物荷役許可申請					●					
停泊場所指定願					●					
移動許可申請					●					
係留施設使用届					●					
事前通報						●				●
係留施設等使用許可申請							●			
保障契約情報								●		
船舶保安情報									●	
航路通報										●

検疫通報について

検疫所宛てに「検疫通報」を申請する場合は、事前に「入港通報」で『検疫所通知番号』を取得してから行います。



①検疫所宛てに「入港通報」を送信します。



③検疫所宛てに「検疫通報」を送信します。
『検疫所通知番号』を入力します。
※区分＊「5（訂正「宛先追加を含む」）」
入港前統一申請番号も入力します。

回答通知
［入港通報[検疫所]］

検疫所通知番号：
010787330

②検疫所からの「回答通知」（SAA8021）に
『検疫所通知番号』が記載されています。

入港前統一申請の係留施設使用手続

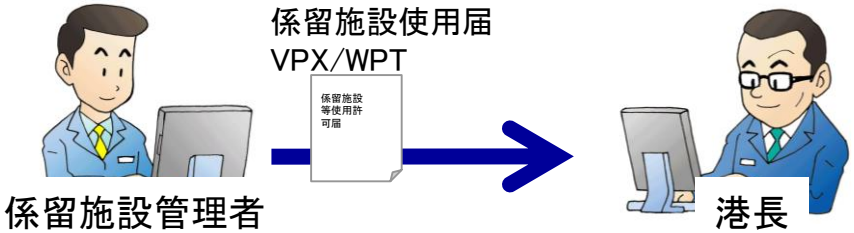
係留施設使用許可申請と係留施設使用届

港湾管理者が管理する公共岸壁（岸壁、桟橋、物揚場等係留施設（小型船舶係留施設を除く））を使用する場合、VPX業務又はWPT業務(係留施設使用許可申請)を利用して岸壁の使用申請を行います。
また、専用岸壁を使用する場合、同じVPX業務又はWPT業務(係留施設使用届）を利用して届け出ます。

	係留施設使用許可申請	係留施設使用届
提出先	港湾管理者	港長
岸壁種別	公共岸壁	すべての係留施設（公共岸壁・専用岸壁等）
申請者	岸壁を使用するもの （船会社・船舶代理店）	係留施設の管理者 （港湾管理者・岸壁管理者等）

公共岸壁の場合

専用岸壁の場合



入港届等（VIX）

共通部

区分＊ 9 （9：登録）（5：訂正「宛先追加を含む」）（1：取消）
入港届提出番号
検疫所通知番号
入港前統一申請番号 01117191500

申請先
☑ 税関 ☐ 入管 ☐ 検疫所 ☐ 港湾管理者（入港届）
☐ 港湾管理者（入出港届） ☐ 港長（入港届） ☐ 港長（入出港届）

書類提出先
税関 1A 入管 検疫所

船舶情報
船舶コード＊ JNACS582 航海番号（1）＊ W101
課金対象トン数（港湾管理者） t
乗組員情報処理識別＊ 10 乗組員総数 人
船長名 ラストネーム
ファーストネーム
ミドルネーム
旅客情報処理識別＊ NOT 旅客総数 人
船用品情報処理識別 NOT

入港港情報
入港港＊ JPTYO - 国際基幹航路（特定港寄港）
びょう泊（予定）場所（自）（入港時） 日時 __/__/__ - __:__
着岸（予定）場所（入港時） 日時 __/__/__ - __:__
離岸（予定） （出港時） 日時 __/__/__ - __:__
びょう泊（予定） （至）（出港時） 日時 __/__/__ - __:__

申請担当者情報
申請担当者名（J）
電話番号

備考（入管）
備考（港湾管理者）
備考（港長）

税関宛てに入港届を提出する際に、システムで入港前統一申請を行っていた時は、その番号を必須入力

税関宛てに入港届を提出する際に、必須入力

繰返部

明告書

検疫所宛てに明告書を提出する場合に、この項目の内容を入力

明告書
密航者＊ 総数＊ 人 詳細
事故以外の死者＊ 総死亡者数＊ 人
感染症のおそれがある患者＊ 航海中に病気になった乗客の状況＊ 総数 人
船内の病人の有無＊ 感染又は拡大の原因の有無＊
医療従事者の診断の有無＊ 病気になった動物又はペット＊
保健措置実施の有無＊ -

別表
1 氏名
職名コード 年齢 性別 国籍コード 乗船港コード 乗船年月日 __/__/__
発病年月日 __/__/__ 港の医務官署への通報の有無
病状
症例の転帰及び状況
患者に投与した薬その他の治療の詳細
備考
2 氏名
職名コード 年齢 性別 国籍コード 乗船港コード 乗船年月日 __/__/__
発病年月日 __/__/__ 港の医務官署への通報の有無
病状
症例の転帰及び状況
患者に投与した薬その他の治療の詳細
備考
3 氏名
職名コード 年齢 性別 国籍コード 乗船港コード 乗船年月日 __/__/__
発病年月日 __/__/__ 港の医務官署への通報の有無
病状
症例の転帰及び状況
患者に投与した薬その他の治療の詳細
備考
4 氏名
職名コード 年齢 性別 国籍コード 乗船港コード 乗船年月日 __/__/__
発病年月日 __/__/__ 港の医務官署への通報の有無
病状
症例の転帰及び状況

入港届の他に、港長・港湾管理者宛のみ「入出港届」として、一度に入港と出港の申請を行うことができます。

入港届（転錨届）提出情報

VIX（入港届等）を税関に申請後、入港届（転錨届）提出情報が出力されます。
届出番号を後続のTPC、VOXで利用する場合の利用可否を、出力項目から判断することができます。

SAA0100（入港届(転錨届)提出情報）

入港届（転錨届）提出情報

届出番号　01117255600

届出者　1ASB4 - FUNAGASISHA-B4(TEST)

住所　TOKYO TO MINATO KU

船　舶　JNACMARU-S588　（ JNACS588 ）

航海

国際

入港届／転錨届識別　A

船舶基本情報確認識別　A

課税／非課税識別　S

積載貨物有無識別　57

携帯品・託送品識別　NN

マニュアル処理識別

利用船会社

A：入港届
B：転錨届
前港が同一開港内の場合
転錨届で出力されます。TPC、VOXで
届出番号を利用できません。

とん税等の課税／非課税
S：課税　　E：非課税
非課税の場合、税関の確認
を受ける必要があります。

税関による船舶基本情報の確認の要否
A：確認不要　　B：確認が必要
Bの場合、税関（監視担当部門）に船舶国籍証書等を提示
して確認を受ける必要があります。
確認を受けずに当該届出番号を入力して、後続のTPC（とん税等納付申告）、VOX（出港届等）業務はできません。
確認状況はIVSまたは確認通知で確認します。

税関確認登録

税関確認が必要な入港届に対して税関の確認登録がされると
入港届登録者に確認通知が出力されます。

SAA0140（入港届(転錨届)確認通知情報）

入港届（転錨届）確認通知情報

船　舶　JNACS588　－　JNACMARU-S588

入港届提出番号　01117255600

航海番号（1）　333W　（2）　141

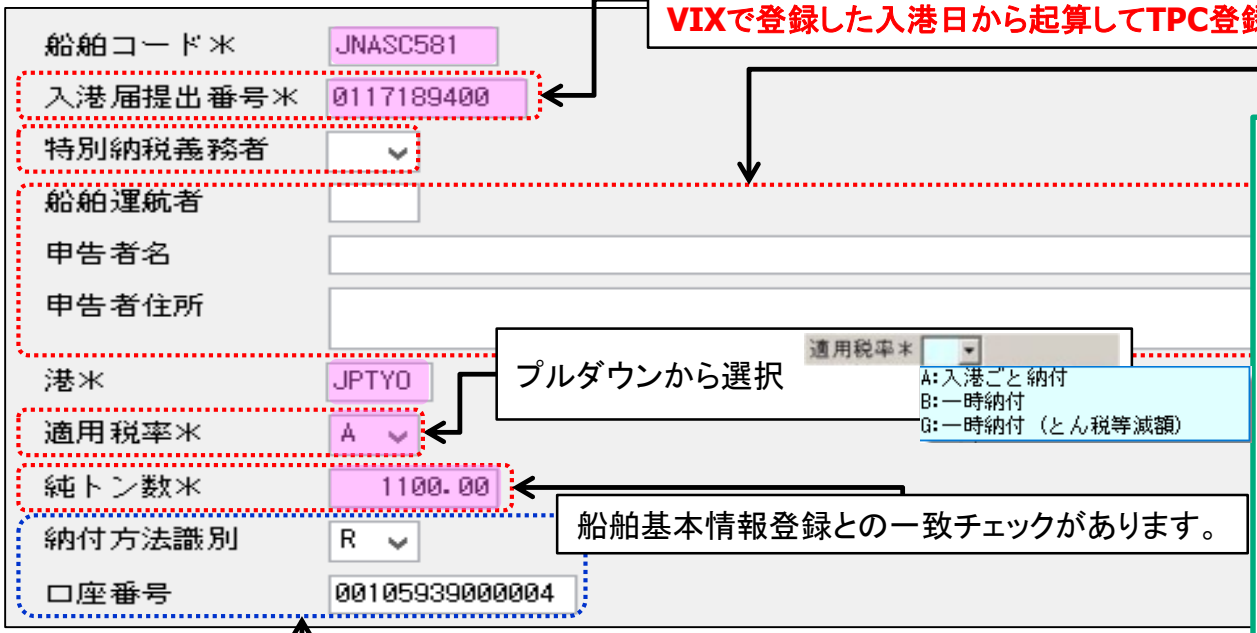
入港届確認　Y　　非課税確認

確認実施年月日　2017/05/20

Y：確認済

E：認定
S：不認定

とん税等納付申告（TPC）



最新の入港届出番号を入力
VIXで登録した入港日から起算してTPC登録日が5日以内でないとエラー

プルダウンから選択

船舶基本情報登録との一致チェックがあります。

船舶運航者と申告者

納付申告控情報の「申告者」欄の出力に影響します。以下の場合を除き、**原則として「ブランク」**となります。

【特別納税義務者】
特別納税義務者の承認を税関から事前に受けている場合は「Y」を入力

【船舶運航者】
特別納税義務者の有無が「Y」の場合に、運航者の船会社コードを入力

【申告者名・住所】
入港届の船長名、運航者住所と異なる場合のみ入力

納付方法等と口座番号について

	直納	MPN（マルチペイメントネットワーク）	リアルタイム口座
納付方法等	（ブランク）	「M」を選択	「R」を選択
口座番号	（ブランク）	（ブランク）	**口座番号**

例えば、「納付方法等」「口座番号」両方を入力しなかった場合、直納（納付書での納付）となります。
WebNACCSのWPCではリアルタイム口座での納付のみ可能です。

とん税等納付申告（TPC）

TPC業務送信後の確認画面

TPC後とん税等納付申告控情報が出力されます。

納付とん税及び特別とん税の額　¥39,600

口座識別　H

納付方法

H：船会社口座（リアルタイム口座）
I：船舶代理店口座（リアルタイム口座）

とん税等税額確認

この内容でよろしいですか？

確認内容

船舶コード	JNACS581
入港届提出番号	01117189400
船舶運航者	
申告者名	
港	JPTYO
適用税率	入港ごと納付
純トン数	1,100　（*）トン未満切上げ
とん税等税額	¥39,600　（*）１００円未満切捨て
納付方法等	リアルタイム口座
口座番号	00105939000004

はい(Y)　いいえ(N)

特別納税義務者の有無が「Y」の場合出力

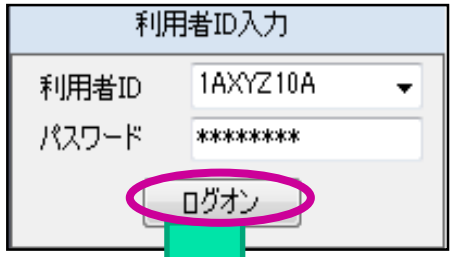
この内容でよければ、「はい（Y）」を選択します。
訂正するときは、「いいえ（N）」を選択すると、TPC業務画面に戻ります。

この確認画面で、入力内容を充分ご確認ください。
ここで「はい（Y）」をクリックした後の訂正・取消しについては、税関にご相談ください。

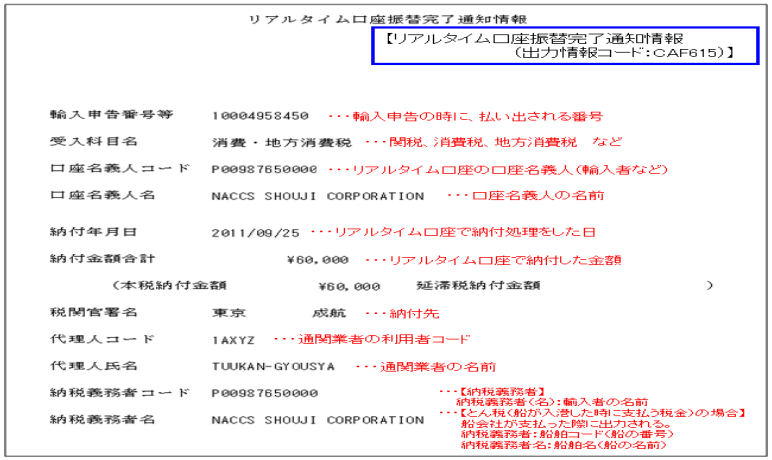
リアルタイム口座振替完了通知情報

○リアルタイム口座振替後は銀行からの領収済書の送付がありません。口座振替の証明としてリアルタイム口座振替完了通知を利用する場合は下記設定を行ってください。

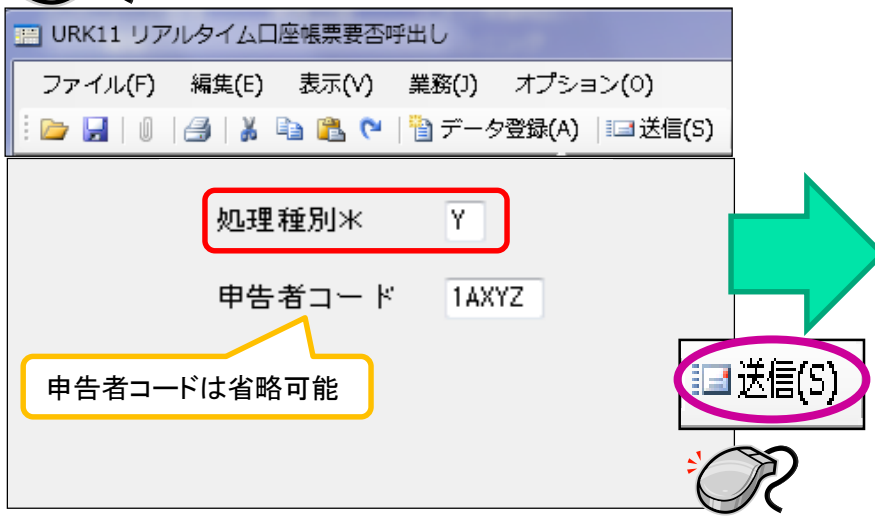
リアルタイム口座振替完了通知情報（出力情報コード：CAF615）を出力するためには、あらかじめURK11→URK（リアルタイム口座帳票要否登録）業務で、出力する旨を設定しておく必要があります。（初期値は「出力しない」）
設定後に、当通知情報を出力しないようにする場合の設定は、このURK11→URK業務で「出力不要」の設定を行います。



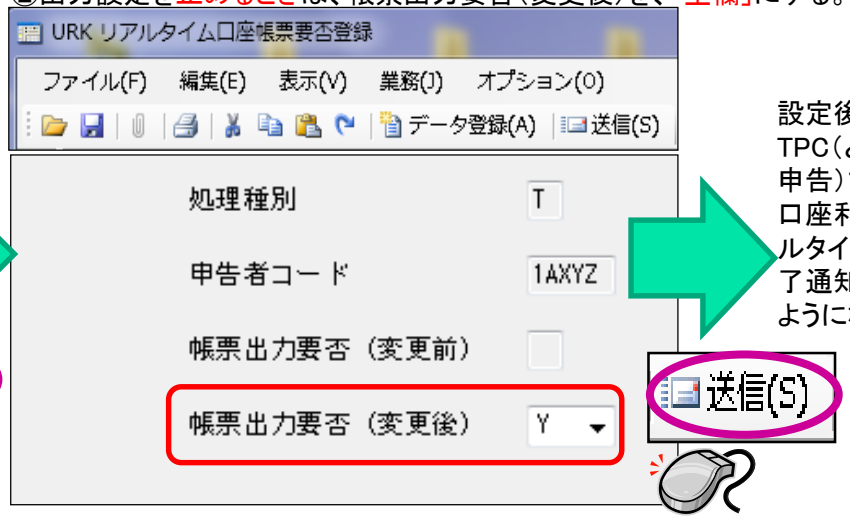
（手順1）
とん税納付申告する（船舶代理店）利用者IDパスワードを入力して、ログオンをします。



（手順2）
URK11業務の画面を開けて、処理種別「Y」を入力します。
※申告者コードは省略可



（手順3）
URKの画面が展開されます。
①出力設定をするときは、帳票出力要否（変更後）に、「Y」を選択する。
②出力設定を止めるときは、帳票出力要否（変更後）を、「空欄」にする。



設定後
TPC（とん税等納付申告）でリアルタイム口座利用するとリアルタイム口座振替完了通知が出力されるようになります。

移動届（VMR）

共通部

区分＊ 9 （9：登録）（5：訂正）（1：取消）　移動届提出番号

対象手続

☐ 移動届（港長）　☑ シフト情報（税関）

書類提出先

港長

繰返部

移動届　シフト情報　危険物情報

港長宛てに移動届を提出する場合に、この項目の内容を入力します。

船舶情報

船舶コード＊ JNACCS582

最大喫水 m

船長名

ラストネーム＊

ファーストネーム

ミドルネーム

港内移動に関する情報

本邦寄港地＊ JPTYO - 1

移動目的

移動前停泊場所＊ OB01C　移動開始予定日時＊ 2011/03/05 - 12:00

移動後停泊場所＊ OC02C　移動後停泊開始予定日時＊ 2011/03/05 - 15:00

移動後停泊終了予定日時＊ __/__/__ - __:__

代理店情報

船舶代理店

「移動届」と「シフト情報」の共通入力項目は、それぞれリンクがなされています。（　　色の箇所）片方の項目を入力すれば、もう片方の同一項目も内容が補完されます。

移動届　シフト情報　危険物情報

税関宛てにシフト情報を提出する場合に、この項目の内容を入力します。

入港届提出番号＊

船舶コード＊ JNACCS582

本邦寄港地＊ JPTYO - 1

移動前停泊場所＊ OB01C　移動開始予定日時＊ 2011/03/05 - 12:00

移動後停泊場所＊ OC02C　移動後停泊開始予定日時＊ 2011/03/05 - 15:00

移動届　シフト情報　危険物情報

港長宛ての移動届で、危険物情報がある場合に、この項目の内容を入力します。

1 /50

01 作業種別＊ 品名＊

MS IMDG UNNO＊ 引火点 船内積付場所 開放/非開放

数量＊ - 正味重量＊ -

不開港出入許可申請（CPC）

共通部

入港届提出番号＊ 99912345678
出港届提出番号
船　舶＊ JNACS584
申請先税関官署
不開港＊ JPMIK
純トン数＊ 1100.00

入港届をシステムで提出：入港届提出番号を入力
入港届をマニュアルで提出：「999」

【不開港出入許可手数料免除の条件】
①同一の不開港で、②同一の年に、③4回以上、入港する場合
よって、ここで過去3回の当該不開港へ入港した内容について入力する。

不開港出入許可手数料免除申請の有無

	不開港入港年月日	不開港出入許可手数料額（円）	許可税関官署	システム／マニュアル区別
01	__/__/__			
02	__/__/__			
03	__/__/__			

納付種別 S
不開港出入理由＊ 2
不開港在港期間＊ （自） 2011/10/10 （至） 2011/10/15
乗組員氏名表・旅客氏名表情報提出方法識別＊ M
入港前統一申請番号

1：出港届業務（VOX,WOT）で提出する場合。
2：入港前統一申請業務（VPX,WPT）で提出した内容と相違無し。
3：不開港の事前提出情報（VPX,WPT）で提出する場合。
A：添付業務（MSB）で別途、提出する場合。
F：税関にFAXで提出する場合。
M：税関にマニュアル（窓口に直接）提出する場合。

S：印紙納付
　CPC送信後に出力される、「不開港出入許可申請控情報（SAA020）」の裏面に印紙を貼って、税関監視窓口に提出する。
R：電子納付（REPS連携）
　CPC送信後に出力される、「納付番号通知情報（手数料）（CAB004）」により、インターネットバンキングやモバイルバンキング（携帯電話）、ATMで振り込みを行い納付する。
　振り込みの際に、納付番号通知情報に出力されている番号の入力が必要になる。
　※REPS：財務省所管の歳入金電子納付システム
C：現金納付
　突発的な入港等、税関がやむを得ない場合として認める場合のみ、税関監視窓口で納付する。
※リアルタイム口座での納付はできません。

繰返部

船卸貨物　積込貨物

不開港出入理由＊で「1：貨物の積卸し」を選択した場合に、船卸貨物・積込貨物の情報を入力する。

01 品　名
B／L番号　　コンテナ番号
船積港
最終仕向地
記号番号
個　数
荷送人名
荷受人
荷受人名
コンテナ番号

出港届等（VOX）

共通部

Y：税関出力ありを選択した場合、登録者に出港許可通知が出力されません。

区分＊ 9 （9：登録）（5：訂正「宛先追加を含む」）（1：取消）

出港届提出番号

入港届提出番号 01117192600

不開港出入許可申請番号

申請先

☐ 税関　税関出力要表示　☐ 入管　☐ 港湾管理者（出港届）

☐ 港長（出港届）　☐ 港内交通管制室／海上交通センター（事前通報）　☐ 海上交通センター（航路通報）

書類提出先

税関 1A　入管　港湾管理者

港長　港内交通管制室　海上交通センター（事前通報）

海上交通センター（航路通報）

①他港（外国を含む）に出港する場合
　入港時の入港届提出番号を入力する。
②転錨する場合
　入港時の入港届提出番号を入力する。
③転錨入港船舶が転錨出港する場合
　ブランクのまま。
④転錨後、他港（外国を含む）に出港する場合
　転錨前の、開港入港時の入港届提出番号を入力する。
※マニュアルで入港届を提出した場合
　ブランクのまま。出港許可保留になります

繰返部

出港届等 | 事前通報 | 航路通報 | 危険物情報

船舶情報

船舶コード＊ JNACS582　航海番号（1）＊ W101

最大喫水 m　課金対象トン数（港湾管理者） t

乗組員情報処理識別 10　乗組員総数 人

船長名　ラストネーム

ファーストネーム

ミドルネー

旅客情報処理識別

申請の種類により、入力画面が異なります。

出港港情報

出港港＊ JPTYO -

出港停泊場所（出港時） AA01C

離岸（予定）（出港時） 日時 __/__/__ - __:__

びょう泊（予定）（至）（出港時） 日時 __/__/__ - __:__

運航区分

事前通報・航路通報共有情報

伝達者名称 NACCS CENTER

伝達者氏名（担当者） NACCS TARO

伝達者連絡先（電話番号） 0120-794-527

水先人の有無 0

出港届だけではなく、港内交通管制室/海上交通センターに対する「事前通報」や海上交通センターに対する「航路通報」の申請もあわせて行うことができます。

出港許可保留となった場合は、『出港届（転錨届）提出情報（SAA0240）』が出力されます。

出港許可後の取り消しは出来ませんので、取り消しの際は税関相談となります。（訂正は可能です。）

出港許可後の出港届の訂正について、申請者に新たな出港許可書や訂正情報は出力されません。

手続名	税関	入管	港長	港内交通管制室	港湾管理者	海上交通センター
出港届	●	●	●		●	
事前通報				●		●
航路通報						●

出港許可通知と出港届（転錨届）提出情報

出港届等
ＶＯＸ
税関への申請後

①VOX登録時に入港届提出番号を入力していること。
②入力した入港届に対しとん税等が納付済みであること。
（とん税非課税の場合は除く）
③次港が不開港の場合は、不開港出入許可を受けていること。

全てOK → 出港許可

1つでもNG → 出港許可保留

出港許可(転錨・出港届受理)通知情報（出力コード：SAA0260）

出港許可（転錨届）提出情報（出力コード：SAA0240）

出港許可（転錨・出港届受理）通知情報
CLEARANCE NOTICE

あて先税関 SIMONOSEKI　届出年月日 2011/10/25　提出番号 01117200000
CUSTOMS　DATE　NO.

届出者 1ASB4 - FUNAGASISHA-B4(TEST)
REPORTER

住所 TOKYO TO MINATO KU
ADDRESS

船舶の名称 JNACMARU-S584　(JNACS584)
NAME OF VESSEL　(SIGNAL LETTERS)

国籍 JP - JAPAN　船籍港 JPTYO - TOKYO - TOKYO
FLAG　PORT OF REGISTRY

総トン数 1,000.00　純トン数 1,100.00
GROSS TONNAGE　NET TONNAGE

船長氏名 ラストネーム SHINICHIRO
NAME OF MASTER　LAST NAME

ファーストネーム NAGATA
FIRST NAME

ミドルネーム
MIDDLE NAME

出港港 JPSHS - SHIMONOSEKI - YAMAGU　停泊場所 MK01
PORT OF DEPARTURE　BERTH

出港の日時 2011/03/02 - 12:00
SCHEDULED TIME AND DATE OF DEPARTURE

次の仕向地 JPMOJ - MOJI - FUKUOK
NEXT PORT OF CALL

出港・転錨識別 B

乗組員の数 1　乗客の数 0
NUMBER OF CREW　NUMBER OF PASSENGERS

[税関通知欄]
関税法第１７条又は関税法第１７条の２の規定により、あなたが届け出た船舶の出港を許可（転錨届・出港届を受理）します。
Your request has been approved as per Article 17 or Article 17-2 of the Customs Law, and Customs hereby grants your vessel permission to depart.

DATE : 2011/10/25　下関税関支署長

「A」：出港届
「B」：転錨届
次港が同一開港内の場合、転錨届になります。

出港届（転錨届）提出情報

提出番号 01117197400

届出者 1ASB4 - FUNAGASISHA-B4(TEST)

住所 TOKYO TO MINATO KU

船舶 JNACMARU-S583

航海番号（１） 100

出港港 JPSHS - SHIMONOSEKI - YAMAG

とん税等納付状況 0

１：未申告
２：申告済
３：納付済
４：非課税対象
５：非課税確認済
６：非課税確認対象外
０：入港届提出番号入力なし

この出港届（転錨届）提出情報が出力された場合は、**許可（受理）前の状態**ですので、後述のIVS業務で申請内容を確認した上で、対処します。
【対処の例】
①税関に「保留解除」の入力を依頼をする。
②TPCでとん税の納付をする。
③CPCで不開港出入許可申請をする。

参考：出港届の入港届提出番号について（転錨）

○ 転錨後のVOXで、入港届提出番号の転錨届識別が転錨届の場合、VOX：E1098（入力された入港届提出番号に対する入港届の入港届／転錨届識別が転錨届である。）が出力されます。

VOX（出港届等）

システム識別
港湾関連業務
入力情報特定番号

	コード	内容	処置	項目ID
	E1098	入力された入港届提出番号に対する入港届の入港届／転錨届識別が転錨届である。	適切な入港届提出番号を入力する。	INN

区分＊ 9 （9：登録）（5：訂正「宛先追加を含む」）（1：取消）
出港届提出番号
入港届提出番号 01117498400
不開港出入許可申請番号
申請先
☑ 税関　税関出力要表示　☐ 入管　☐ 港湾管理者（出港届）
☐ 港長（出港届）　☐ 港内交通管制室／海上交通センター（事前通報）　☐ 海上交通センター（航路通報）
書類提出先
税関　入管　港湾管理者
届等　事前通報　航路通報　危険物情報
船舶情報
船舶コード＊ NAC1　航海番号（1）＊ 9999999

入港届（転錨届）提出情報

届出番号 01117498400
届出者 1ASB4 - FUNAGASISHA-B4(TEST)
住所 TOKYO TO MINATO KU
船舶 JNACHARU-S582 （ JNACS582 ）
航海番号（1） W101　航海番号（2）

入港届／転錨届識別 B

入港届／転錨届識別 B　課税／非課税識別 S
船舶基本情報確認識別 A　積載貨物有無識別 48
携帯品・託送品識別 YY

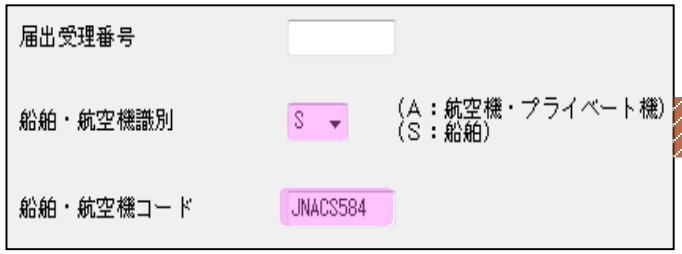
A：入港届
B：転錨届
（例）
運航情報：川崎港（JPKWS）→東京港（JPTYO）→千葉港（JPCHB）
東京港のVIXした場合、川崎港→東京港で同一開港内になり、
入港届/転錨届識別　B：転錨届が出力される

●転錨後、他港（外地を含む）に出港する場合の出港届業務（VOT、VOX）の「入港届提出番号」は、転錨前の開港入港時の入港届提出番号を入力してください。B：転錨届で処理された入港届提出番号をVOXで入力するとエラーになります。

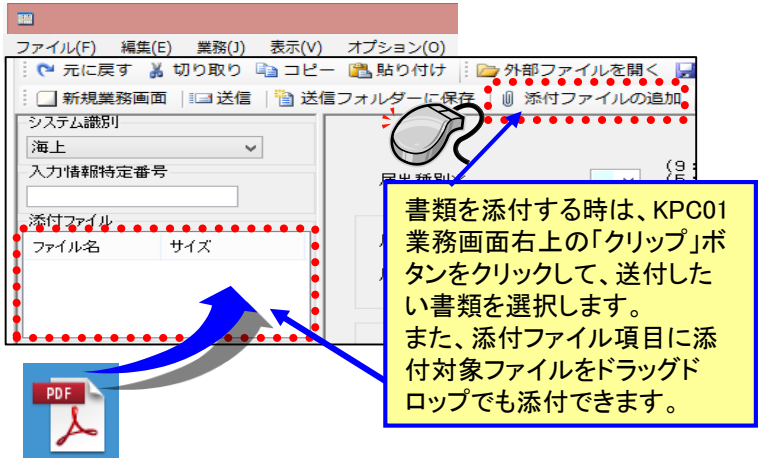
例：川崎港（JPKWS）→東京港（JPTYO）→千葉港（JPCHB）
東京港の出港業務（VOX）では、川崎港の入港業務（VIX）の入港届提出番号を入力します。

資格変更届（KPC01）

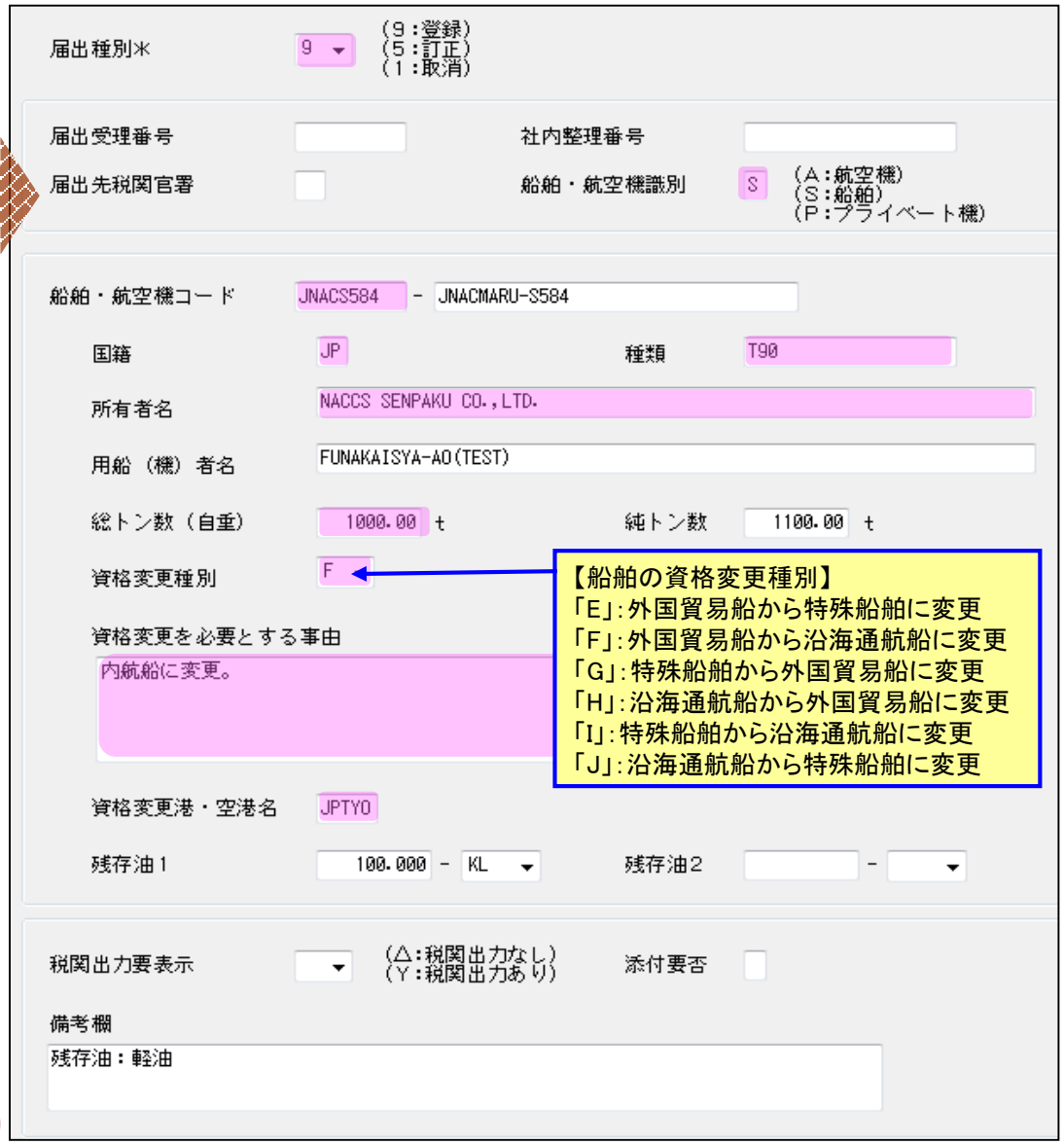
KPC01業務は、KPC業務で船舶の情報を呼び出して、
送信することが可能です。
（訂正、取消時も同様に呼び出しで行うことができます。）



※KPC業務（呼出し）は有料業務です。
（A：8円/B：10円）



書類を添付する時は、KPC01業務画面右上の「クリップ」ボタンをクリックして、送付したい書類を選択します。
また、添付ファイル項目に添付対象ファイルをドラッグドロップでも添付できます。



【船舶の資格変更種別】
「E」：外国貿易船から特殊船舶に変更
「F」：外国貿易船から沿海通航船に変更
「G」：特殊船舶から外国貿易船に変更
「H」：沿海通航船から外国貿易船に変更
「I」：特殊船舶から沿海通航船に変更
「J」：沿海通航船から特殊船舶に変更

KPC01業務送信後は、IKP業務で内容の照会ができます。
（有料業務　A：8円/B：10円）
※特殊船舶
本邦と外国との間を往来する船舶で外国貿易船以外のもの（公用船その他の船舶のうち、政令で定めるものを除く。）をいう。（関税法第15条の3第1項）
※沿海通航船
本邦と外国との間を往来する船舶以外の船舶をいう。
（関税法第2条第1項第7号）

関連手続（乗員上陸許可申請）

乗員上陸許可申請（VPX）

乗員上陸許可申請は第6次NACCSよりVPX業務等に統合されました。
VTX02業務で登録をした情報を利用して乗員上陸許可申請を行います。

VTX02（乗組員情報登録）

処理区分＊ 9 （9：登録）（5：訂正）（1：全ページ削除）

船舶コード＊ JNACS585　航海番号（1）＊ 1234W

ページ番号 1

入力終了 E

9 /1500

ラストネーム＊	ファースト	ミドル	性別	職名＊	生年月日＊	国籍＊
NACCS1	NAC1		M	CAP	19700101	CN
NACCS2	NAC2		M	COF	19700102	CN
NACCS3	NAC3		M	2OF	19700103	CN
NACCS4	NAC4		M	3OF	19700104	VN
NACCS5	NAC5		M	XOF	19700105	VN
NACCS6	NAC6		M	CEG	19700106	VN

船舶コード＋航海番号単位に登録

国籍＊	身分証明書等識別＊	身分証明書等番号＊	身分証明書有効期限	乗船港コード
CN	39	G5900001	20180202	
VN	39	G5900002	20180203	
VN	39	G5900003	20180204	
VN	39	G5900004	20180205	
CN	39	G5900005	20180206	

有効期限が不明な場合は、「29991231」と入力します。

下船年月日	下船寄港順序	備考

VPX（入港前統一申請）

区分＊ 9 （9：登録）（5：訂正「宛先追加を含む」）（1：取消）

入港前統一申請番号

検疫所通知番号

対象手続

- ☐ 乗組員・旅客情報事前報告（税関）
- ☑ 乗員上陸許可申請（入管）
- ☐ 検疫通報（検疫所）
- ☐ 係留施設使用許可申請（港湾管理者）
- ☐ 停泊場所指定願（港長）
- ☐ 係留施設使用届（港長）
- ☐ 船舶保安情報（海上保安部署）
- ☐ 入港通報（予備審査情報）（入管）
- ☐ 入港通報（検疫所）
- ☐ 保障契約情報（地方運輸局）
- ☐ 危険物荷役許可申請（港長）
- ☐ 移動許可申請（港長）
- ☐ 事前通報（港内交通管制室／海上交通センター）
- ☐ 航路通報（海上交通センター）

書類提出先

税関		入管	KWTEST17
検疫所	KWTEST13	地方運輸局	KWTEST16
港湾管理者	KWTEST11	港長	KWTEST12
港内交通管制室		海上保安部署	KWTEST14
海上交通センター（事前通報）			

VTX02で事前登録した船舶コード＋航海番号

船舶情報

船舶コード＊ JNACS585　航海番号（1）＊ 1234W

最大喫水 10 m　課金対象トン数（港湾管理者） 1348.00 t

乗組員情報処理識別 10　乗組員総数 人

10：システム処理のみ入力可能

船長名　ラストネーム

ファーストネーム

ミドルネーム

乗員上陸許可申請 | 港湾管理者 | 入港・検疫通報 | 事前通報 | 保障契約情報 | 船舶保安情報 | 航路通報 | 貨物情報 | 危

上陸目的区分＊ 0

近傍上陸

	寄港地	上陸期間
1	JPTYO	01 日
2		日
3		日
4		日
5		日
6		日
7		日
8		日

乗換上陸

乗り組むべき船舶または航空機

通過経路港（至）

上陸開始日（自）　上陸開始日（至）

数次上陸

	出発港（外国）	到着港（本邦）	年月
1			
2			
3			

VTX02情報を利用して乗員上陸許可申請を行いますが、他の税関、入管宛の手続きもVTX02情報を利用して手続きします。そのため、一括して申請する場合、ショアパス発給の人のみを対象とした送信ができない場合があります。その場合は次ページを参考に、乗員上陸許可申請のみ単独申請してください。

乗員上陸許可申請（VPX）

数次、近傍、乗換によりショアパス発給の人のみを対象として送信をしたい場合、入港前統一申請の運航情報とは別に乗員上陸許可申請用の運航情報を作成します。

◎乗員上陸許可申請以外

VTX01 → VTX02（航海番号A） → VPX（航海番号A） → VIX（航海番号A） → VOX（航海番号A）

◎乗員上陸許可申請のみ

VTX01 → VTX02（航海番号B（別番号付与）） → VPX（航海番号B）

VTX01（船舶運航情報登録）

区分＊ 5 （9：登録）（5：全情報の訂正）（4：単一港の訂正「運航情報制限無し」）（3：単一港の訂正「運航情報制限有り」）（1：削除）

船舶コード＊ JNACS585

単一港訂正時本邦寄港順序

船舶情報

呼出名称 AA

船舶電話番号 132

インマルサット電話番号 123

ＦＡＸ 123

その他連絡方法 123

航海番号（1）＊ 1234W-01A

定期不定期別

仕出港 KRPUS

出港年月日 2017/09/20

乗員上陸許可申請用の航海番号

VTX02（乗組員情報登録）

処理区分＊ 9 （9：登録）（5：訂正）（1：全ページ削除）

船舶コード＊ JNACS781

航海番号（1）＊ 航海番号（1）＊ 1234W-01A

ページ番号 1

入力終了 E

9 /1500

ラストネーム＊	ファースト	ミドル	性別	職名＊	生年月日＊	国籍＊
NACCS1	NAC1		M	CAP	19700101	CN
NACCS2	NAC2		M	COF	19700102	CN
NACCS3	NAC3		M		19700103	CN
NACCS4	NAC4				19700104	VN
NACCS5	NAC5				19700105	VN
NACCS6	NAC6				19700106	VN

乗員上陸許可申請用の航海番号

CAPや国籍JP等申請に不要な乗員を削除

VPX（入港前統一申請）

区分＊ 9 （9：登録）（5：訂正「宛先追加を含む」）（1：取消）

入港前統一申請番号

検疫所通知番号

対象手続

- ☐ 乗組員・旅客情報事前報告（税関）
- ☑ 乗員上陸許可申請（入管）
- ☐ 検疫通報（検疫所）
- ☐ 係留施設使用許可申請（港湾管理者）
- ☐ 停泊場所指定願（港長）
- ☐ 係留施設使用届（港長）
- ☐ 船舶保安情報（海上保安部署）
- ☐ 入港通報（予備審査情報）（入管）
- ☐ 入港通報（検疫所）
- ☐ 保障契約情報（地方運輸局）
- ☐ 危険物荷役許可申請（港長）

書類提出先

税関

検疫所

港湾管理者

港内交通管制室

海上交通センター（事前通報）

入管 KWTEST

地方運輸局

港長

海上保安部署

海上交通センター（航路通報）

船舶情報

船舶コード＊ JNACS585

航海番号（1）＊ 1234W-10A

最大喫水 m

課金対象トン数（港湾管理者） t

乗員上陸許可申請用の航海番号で申請

乗船港コード	乗船年月日	乗船寄港順序	下船港コード	下船年月日

入力した乗員のみ乗員上陸許可申請する場合乗下船判定処理を不要とするため入力不要

乗員上陸許可申請（VPX）

○乗員上陸許可申請に限り、乗組員情報に船長（CAP）が登録されていない場合でも申請できるよう必須項目のチェックはありません。
ただし、乗員上陸許可申請以外の申請については、船長（CAP）が乗組員情報に登録されていないと申請はできません。

VTX02（乗組員情報登録）

処理区分＊ 9 （9：登録）（5：訂正）（1：全ページ削除）
船舶コード＊ KWTEST000　航海番号（1）＊ AAA
ページ番号
入力終了 E
8 /1500

	ラストネーム＊	ファースト	ミドル	性別	職名＊	生年月日＊	国籍＊
	NACCS2				KEG	19800101	US
	NACCS3				CRO	19800101	CN
	NACCS4				PUR	19800101	JP
	NACCS5				CRO	19800101	CN

船長（CAP）入力不要

VPX（入港前統一申請）

区分＊ 9 （9：登録）（5：訂正「宛先追加を含む」）（1：取消）
入港前統一申請番号
検疫所通知番号
対象手続
- ☐ 乗組員・旅客情報事前報告（税関）
- ☑ 乗員上陸許可申請（入管）
- ☐ 検疫通報（検疫所）
- ☐ 係留施設使用許可申請（港湾管理者）
- ☐ 停泊場所指定願（港長）
- ☐ 係留施設使用届（港長）
- ☐ 船舶保安情報（海上保安部署）
- ☐ 入港通報（予備審査情報）（入管）
- ☐ 入港通報（検疫所）
- ☐ 保障契約情報（地方運輸局）
- ☐ 危険物荷役許可申請（港長）
- ☐ 移動許可申請（港長）
- ☐ 事前通報（港内交通管制室／海上交通センター）
- ☐ 航路通報（海上交通センター）

乗員上陸許可申請単独であること

○入港前統一申請（VPX, WPX）において、乗員上陸許可申請を入管宛てに単独で申請する場合に限り、内航船での乗員上陸許可申請を行うことが可能です。ただし、乗員上陸許可申請以外の申請と同時に行う場合や、外航資格に変更したことのない内航船の船舶コードを入力した場合については申請はできません。

VPX（入港前統一申請）

区分＊ 9 （9：登録）（5：訂正「宛先追加を含む」）（1：取消）
入港前統一申請番号
検疫所通知番号
対象手続
- ☐ 乗組員・旅客情報事前報告（税関）
- ☑ 乗員上陸許可申請（入管）
- ☐ 検疫通報（検疫所）
- ☐ 係留施設使用許可申請（港湾管理者）
- ☐ 停泊場所指定願（港長）
- ☐ 係留施設使用届（港長）
- ☐ 船舶保安情報（海上保安部署）
- ☐ 入港通報（予備審査情報）（入管）
- ☐ 入港通報（検疫所）
- ☐ 保障契約情報（地方運輸局）
- ☐ 危険物荷役許可申請（港長）
- ☐ 移動許可申請（港長）
- ☐ 事前通報（港内交通管制室／海上交通センター）
- ☐ 航路通報（海上交通センター）

書類提出先

税関		入管	KWTEST
検疫所		地方運輸局	
港湾管理者		港長	
港内交通管制室		海上保安部署	
海上交通センター（事前通報）		海上交通センター（航路通報）	

乗員上陸許可申請単独であること

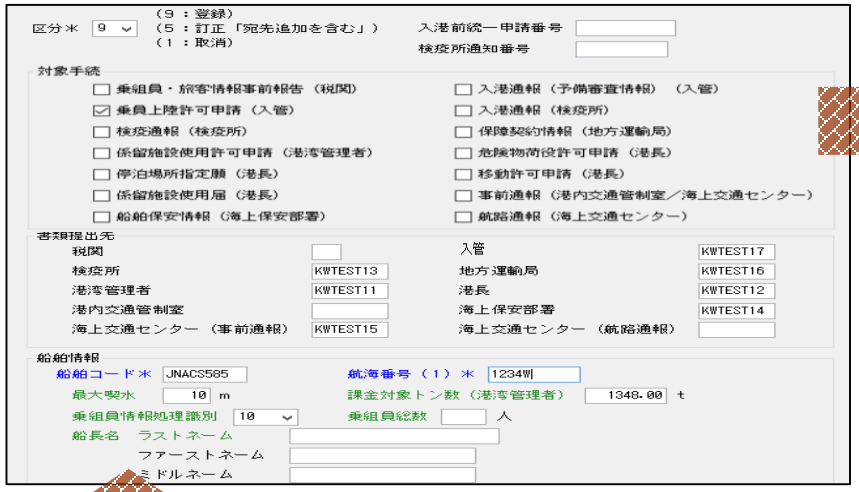
船舶情報
船舶コード＊ KWTEST000　航海番号（1）＊ AAA
乗員上陸許可申請　港長・港湾管理者　入港・検疫通報　事前通報　保障契約情報　船舶保安情報　航路通報　貨物情報
上陸目的区分＊ 0

外航資格に変更した履歴のある内航船の船舶コード

乗員上陸許可申請についての注意点

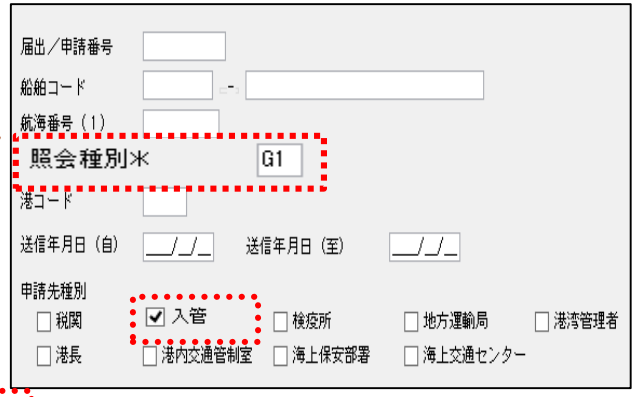
VPX業務で、入管宛てに「入港通報（予備審査情報）」「乗員上陸許可申請」を送信した後、訂正・取消は、処理ステータスが、「受付」または「訂正依頼」の状況のときに行うことができます。（入港届・出港届も同様）

①入管宛てに「乗員上陸許可申請」を送信。　　参考：VPX業務画面

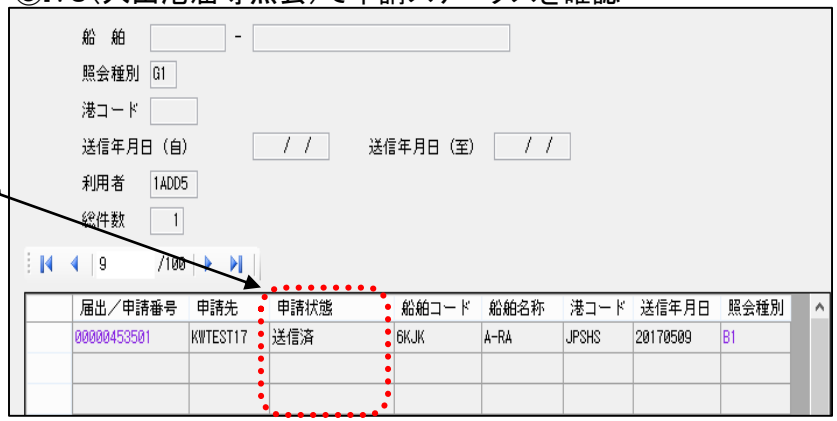


入港通報の内容に誤り発見！

②IVS（入出港届等照会）照会種別「G1」を送信



③IVS（入出港届等照会）で申請ステータスを確認



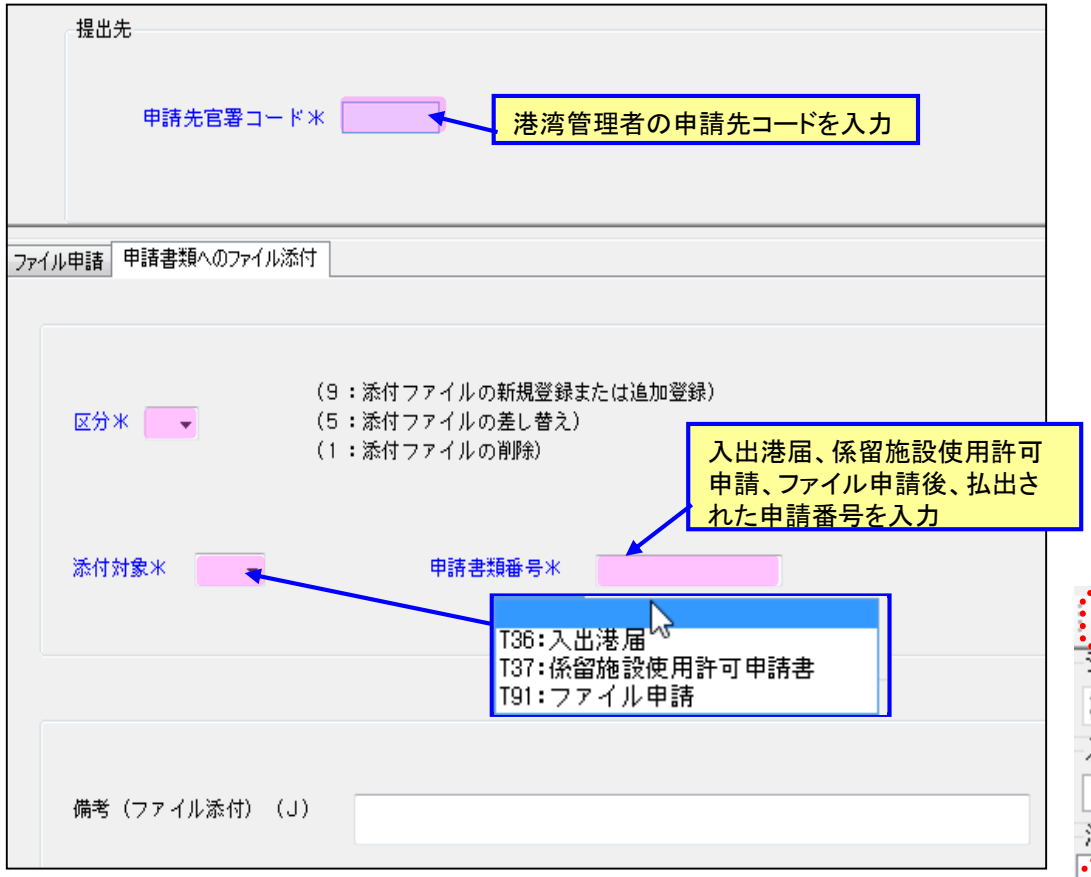
④IVSの申請状態が「受付」または「訂正依頼」以外の場合は、VPXで訂正の際、エラーとなります。
訂正の旨を申し出て、処理ステータスを変更してもらいます。

⑤処理ステータスを確認し、再度訂正を行う。

関連手続（港湾管理者）

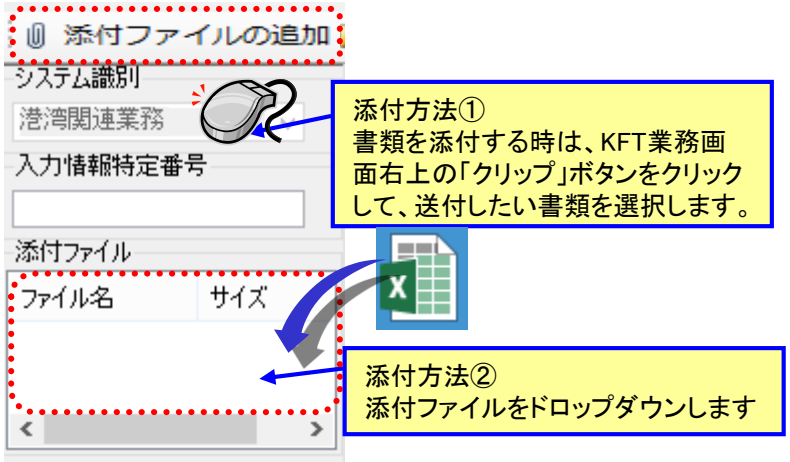
ファイル申請（KFT）

港湾管理者宛ての入出港届（入港届、出港届）及び係留施設等使用許可申請で、港湾管理者から提出の指示があった書類や参考資料を送付する時に、このKFT（ファイル申請）業務で送付します。



添付出来るファイルの拡張子は以下の通りです。
- TEXT形式（. txt）
- Microsoft Word形式（. doc . docx）
- XML形式（. xml）
- Microsoft Excel形式（. xls . xlsx）
- CSV形式（. csv）
- JPEG形式（. jpg）
- TIFF形式（. tif）
- Windowsビットマップ形式（. bmp）
- PDF形式（. pdf）

①一申請で添付出来るファイル数は、10ファイルまで。
②一申請で添付出来るファイル容量は、合計10MBまで。
③添付ファイルの名前は100バイト未満。
　また外字（申請者で作成した文字）使用は不可。
④一申請で訂正出来る回数は、最大99回まで。



一部の港湾管理者については受信できない場合がありますので、事前に申請先の港湾管理者にご確認ください。
海側施設使用許可申請、陸側施設使用許可申請等のK業務は廃止されWebNACCSで申請

照会業務

入出港届等照会(IVS)

NACCS上の登録内容や状況、提出有無を確認する場合、IVS業務を利用します。

届出／申請番号 12000008000
船舶コード
航海番号（１）
照会種別＊ C1
港コード
送信年月日（自） ＿＿/＿/＿ （至） ＿＿/＿/＿

例えば、入港届の内容を確認する場合
届出/申請番号と照会種別「C1」を入力して、
「送信」をクリックする。

申請先種別
☐ 税関 ☐ 入管 ☐ 検疫所 ☐ 地方運輸局 ☐ 港湾管理者
☐ 港長 ☐ 港内交通管制室 ☐ 海上保安部署 ☐ 海上交通センター

船舶関連情報照会関係
Ａ０：船舶基本情報照会
Ａ１：船舶運航情報照会
Ａ２：乗組員情報照会
Ａ３：旅客情報照会
Ａ４：船用品情報照会
Ａ５：船舶運航一覧照会

VBX、VTX01～04
で登録した事前情
報を照会
船舶コード、航海
番号を入力

入港届照会関係
Ｃ１：入港届等照会
Ｃ２：入港届等船用品目録照会

VIX（入港届等）
申請内容を照会
申請番号を入力

出港届照会関係
Ｄ１：出港届等照会
Ｄ２：出港届等乗組員氏名表照会
Ｄ３：出港届等旅客氏名表照会

VOX（出港届等）
申請内容を照会
申請番号を入力

入港前統一申請照会関係
Ｂ１：入港前統一申請照会
Ｂ２：入港前統一申請乗組員氏名表照会
Ｂ３：入港前統一申請旅客氏名表照会

VPX（入港前統一申請）
申請内容を照会
申請番号を入力

移動届照会
Ｅ１：移動届等照会

番号照会
Ｆ１：入港前統一申請番号・入港届提出番号照会

船舶コード、港コードを指定して
VPX、VIXの申請番号を照会
港コードを入力

届出申請状態
Ｇ１：届出申請一覧照会

申請先からの回答状況を照会

次ページへ

照会結果　C1:入港届等照会

入港届提出番号

入港前統一申請番号

検疫所通知番号

入港前に検疫・入港通報申請時に検疫所から払い出される通知番号で入港届申請の際に必要となります。

照会種別 C1
届出／申請番号 00001634300
船舶コード JNACS301 - JNACMARU-S301
航海番号（1） W123

入港届提出番号 00001634300
入港前統一申請番号 00001633200
検疫所通知番号

入港届等
届出年月日 2021/06/09　届出先税関官署 TOKYO　訂正 - / /

宛先官署
税関 1A　入管　検疫所　港湾管理者　港長

申請先	提出有無	最新送信日時	届出／申請番号	取消有無
税関	Y	2021/06/09 - 15:09	00001634300	
入管		/ / - :		
検疫所		/ / - :		
港湾管理者				
港湾管理者（入出港届）				
港長				
港長（入出港届）				

1：入港（転錨）届出済
2：出港（転錨）届出済
2：出港許可（転錨届受理）済

△:未申告　1:申告済　2:納付済
3:非課税対象　4:非課税確認済
5:非課税確認対象外　6:納付済(保留)

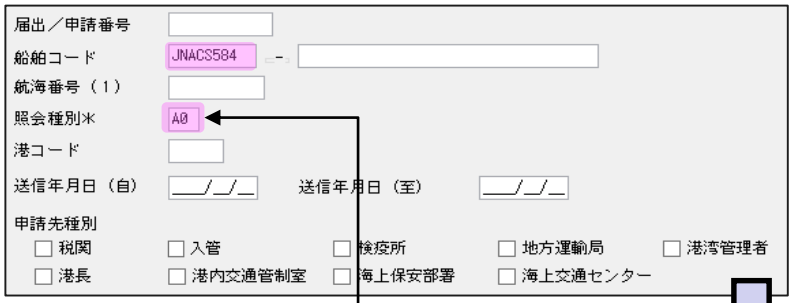
入出港状況 1
とん税等納付 2 - AAAAAAAAAAA
一時納付適用税率コード B　一時納付適用税率港コード JPTYO　国際基幹航路（特定港寄港）
とん税等減額対象表示　とん税等納付保留状況　とん税等強制減額確認済否
税関確認済否　税関確認年月日 / /　出港届提出番号

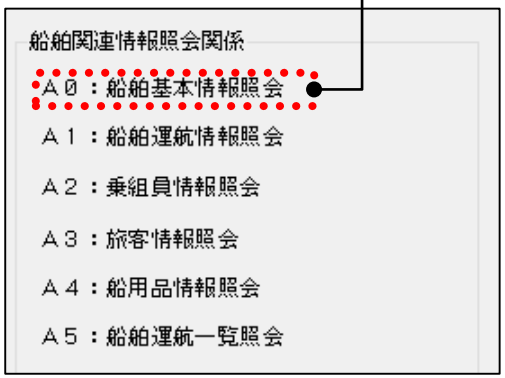
船舶情報　外国寄港地情報　本邦寄港地情報

入港届に対しての税関確認状況
税関確認済否:Y(確認済み)
税関確認年月日を出力

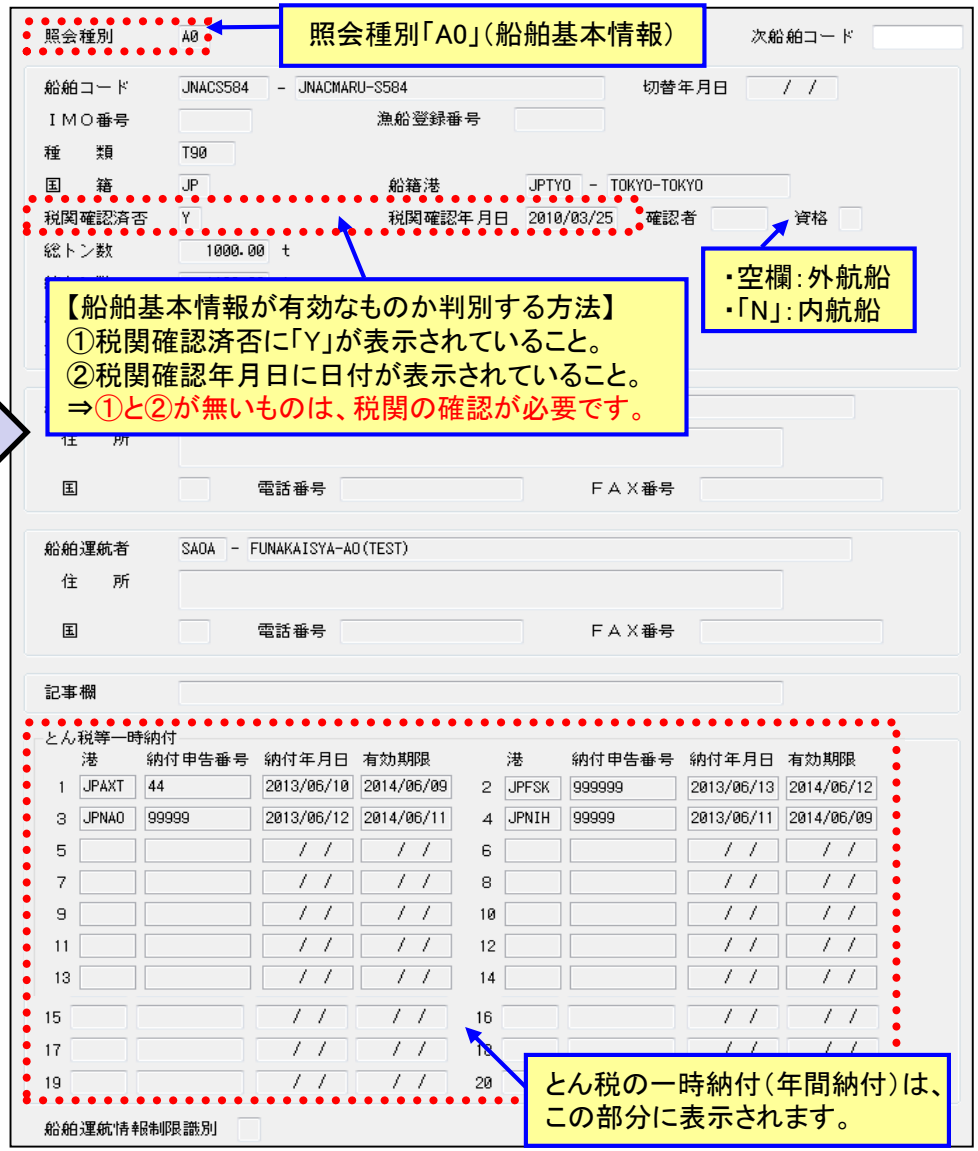
入港届に対してVOX(出港届等)された場合、出港届提出番号を出力

IVS　A0:船舶基本情報照会



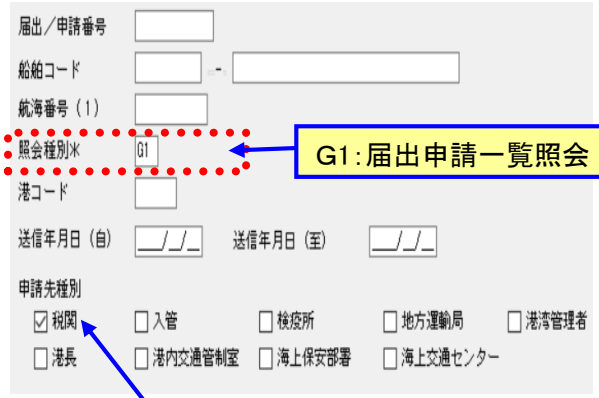


船舶基本情報の「確認」について



入出港届等照会(IVS)

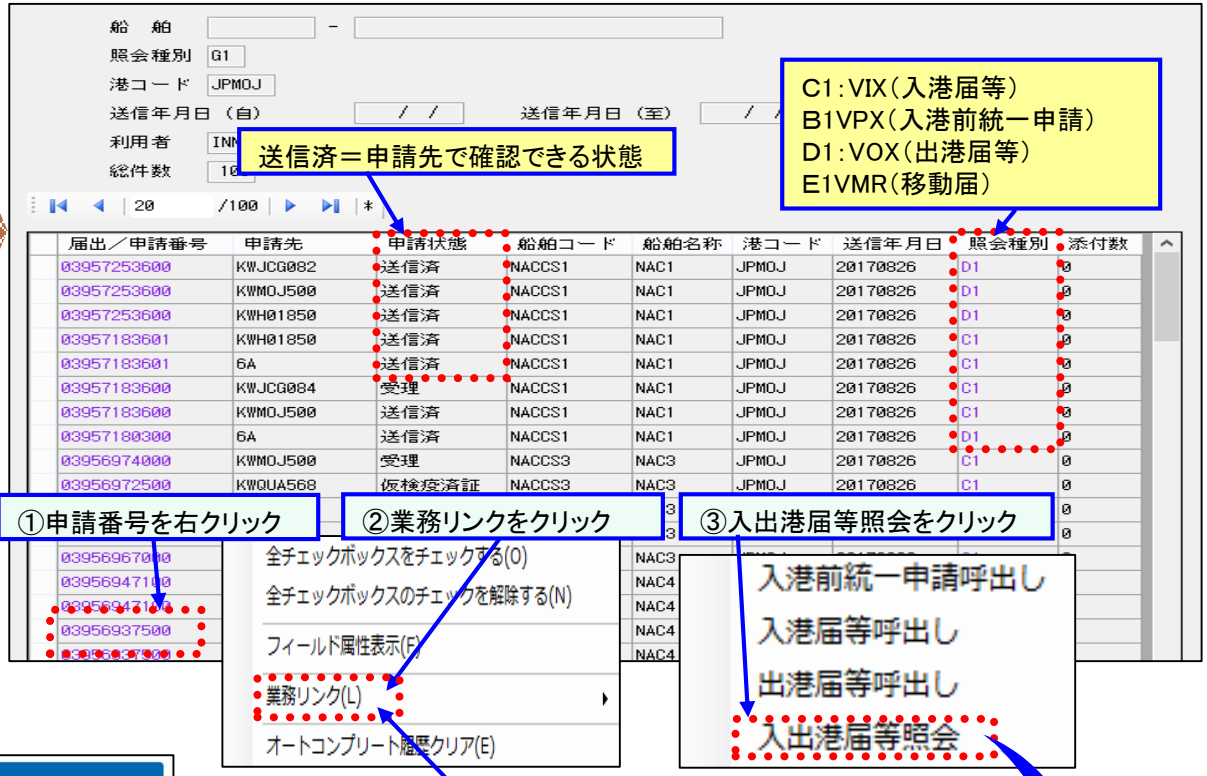
IVS　G1:届出申請一覧照会



G1:届出申請一覧照会

番号や港コード、申請先等を入力することにより、照会する情報を、絞り込むことも可能です。
（税関のみチェックすると税関申請のみ照会する。）

届出申請一覧照会



C1:VIX(入港届等)
B1VPX(入港前統一申請)
D1:VOX(出港届等)
E1VMR(移動届)

送信済＝申請先で確認できる状態

①申請番号を右クリック

②業務リンクをクリック

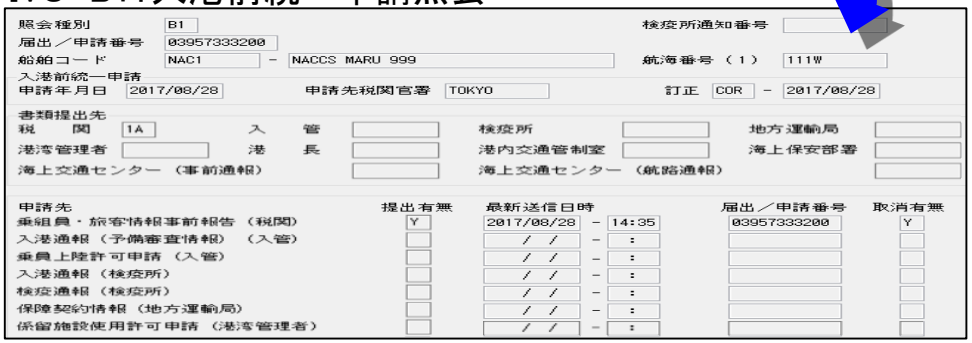
③入出港届等照会をクリック

①～③の手順(業務リンク機能)を利用して、申請内容を照会可能

参考:WebNACCS(WVS)書類状態確認

パッケージソフトで送信した申請についてはWebNACCSでも書類状態を確認できます。
パッケージソフトで受信した回答通知については展開できません。

IVS　B1:入港前統一申請照会

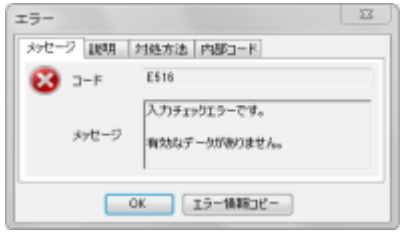


エラーチェックについて

エラーチェックについて

エラーチェックは以下の通りです。

1.パッケージソフト



エラーとなった項目が黄色となります。
またエラー表示は1項目ごととなります。
主にパッケージソフトの必須項目の未入力におけるエラーチェックです。

2.NACCSサーバ

業務メッセージ

	コード	内容	処置
	S0026	純トン数が入力されていない。	純トン数を入力する。
	S0028	仕出港コードが入力されていない。	仕出港コードを入力する。
	S0029	積載貨物有無識別が入力されていない。	積載貨物有無識別を入力する。

チェック内容は業務メッセージに表示され、エラーは同時に5件まで表示されます。
主に同時入力不可項目に対するエラーチェックです。
エラーが無ければ[COMPLETION※]になります。

※ COMPLETIONとは、全ての申請に対してチェックが完了し申請先に配信されたという意味です。

業務メッセージ

	コード	内容	処置
	COMPLETION		

3.各省庁からの回答通知

「**即時電文取出**」をクリックし、回答通知を確認します。
※自動取出し設定をしておくと便利です。(後述)
回答受信
訂正指示があれば訂正を行います。

NACCS送信後
COMPLETIONが出力され、
はじめて申請先へ配信され
申請先で確認できる状態なります。

エラーチェックについて

1.パッケージソフトでのエラーチェック

参考：VBX業務画面

エラー箇所は該当部分の色が黄色になります。

背景色青は入力必須項目です。

サーバへの送信前に、エラーメッセージが出力されます。（「必須項目が未入力」であるという内容のエラーです。）

処理区分＊ 9 （9：登録）

船舶コード＊ -

ＩＭＯ番号 漁船登録番号

種　類＊

国　籍＊ 船籍港＊ -

総トン数＊ t

純トン数＊ t

航行速力 ノット

重量トン数 t

船舶所有者 -

住　所

国 電話番号

船舶運航者＊

住　所

国 電話番号 ＦＡＸ番号

記事欄

エラー

メッセージ 説明 対処方法 内部コード

コード E516

メッセージ 入力チェックエラーです。 必須項目が未入力です。

OK エラー情報コピー

エラーチェックについて

2.NACCSサーバでのエラーチェック

参考：VPX業務画面

VPX 入港前統一申請

ファイル(F)　編集(E)　業務(J)　表示(V)　オプション(O)

元に戻す　切り取り　コピー　貼り付け　外部ファイルを開く　名前を付けて保存　印刷

新規業務画面　送信　送信フォルダーに保存　添付ファイルの追加

システム識別：港湾関連業務

入力情報特定番号

添付ファイル

ファイル名	サイズ

入力項目ガイド

9:登録
5:訂正(宛先追加含む)
1:取消

区分＊ 9（9：登録）（5：訂正「宛先追加を含む」）（1：取消）

入港前統一申請番号

検疫所通知番号

対象手続

- [ ] 乗組員・旅客情報事前報告（税関）
- [ ] 乗員上陸許可申請（入管）
- [ ] 検疫通報（検疫所）
- [ ] 係留施設使用許可申請（港湾管理者）
- [x] 停泊場所指定願（港長）
- [x] 係留施設使用届（港長）
- [x] 船舶保安情報（海上保安部署）
- [ ] 入港通報（予備審査情報）（入管）
- [x] 入港通報（検疫所）
- [ ] 保障契約情報（地方運輸局）
- [x] 危険物荷役許可申請（港長）
- [ ] 移動許可申請（港長）
- [ ] 事前通報（港内交通管制室／海上交通センター）
- [x] 航路通報（海上交通センター）

書類提

業務メッセージ

	コード	内容	処置	項目ID
✕	E1264	着岸(予定)年月日またはびょう泊(予定)年月日が船舶運航情報に登録されていない。	1.船舶運航情報を登録する。 2.港長・港湾管理者宛以外の場合は、着岸(予定)年月日及び着岸(予定)時刻を入力する。	0000

KWNAC002
KWNAC006
KWNAC005

NACCSサーバでのチェック結果が表示されます。
また、エラーは同時に5件まで表示されます。
エラーの内容と処置を参考にして、入力・訂正を行ってください。
エラー箇所は背景色が黄色で表示され、業務メッセージのエラーコードをクリックすると、該当のエラー項目が選択されます。

業務メッセージ

	コード	内容	処置
	COMPLETION		

エラー箇所を修正後、送信すると
正常終了（COMPLETION）が出力され、
申請先へ配信され申請先で確認できる状態になります。

エラーチェックについて

3.各省庁からの回答通知

申請後に「即時電文取出」をクリックすると
②申請控え、③回答通知が出力されます。

③回答通知

②申請控え

①入港前統一申請

ファイル(F)　編集(E)　業務(J)　表示(V)　オプション(O)

電文を開く　古い電文の一覧表示　外部ファイルを開く

ログオン　ログオフ　新規業務画面　即時電文取出　蓄積電文取り出し

A/S	業務ｺｰﾄﾞ	出力ｺｰﾄﾞ	入力No	形式	処理結果ｺｰﾄﾞ	業務固有情報
S		SAA8362	...	Z		2017/09/07JNACS999 V3UE9 KWNAC006 03958465000
S		SAA8243	...	Z		2017/09/07JNACS999 V3UE9 KWNAC002 03958465000
S		SAA8153	...	Z		2017/09/07JNACS999 V3UE9 KWNAC002 03958465000
S		SAA8183	...	Z		2017/09/07JNACS999 V3UE9 [illegible] 03958465000
S		SAA8332	...	Z		2017/09/07JNACS999 V3UE9 KWNAC00[illegible] 03958465000
S		SAA1690	...	Q		03958465000
S		SAA1670	...	Q		03958465000
S		SAA1660	...	Q		03958465000
S	VPX	*SVPX	...	Q	00000-0000...	039584JNACS999/3UE9 9999999 JPKSM

SAA1670　停泊場所指定願控情報

1 / 1

入港前統一申請番号：03958465000

訂正前入港前統一申請番号：

登録日時：2017/09/07 19:11

停泊場所指定願控

［KWNAC002］センター利用者

入港前統一申請番号は、訂正や照会する際に利用します。申請先においても同一番号で管理されていますので、申請先へ問い合せの際は、当該番号を伝えてください。

処理種別：NACCS

船舶の名称	NACS1				
船舶の国籍	(BELI) T71	船舶の種類		総トン数	
船舶の全長	10.00 m	最大喫水	2534.00 m	重量トン数	??????????? ton
船舶の代理人の氏名又は名称及び住所	KAWASAKI SAIWAIKU HORIKAWACHO 1234579 AA			船長の氏名	貨物の積卸し
繋泊・停泊目的	ABC01G	停泊予定期間	1500 20170 ～ 1700		
希望停泊場所	(NACCS) 20170907				
指定繋地・停泊場所					

［備考］　1

危険物情報

種別	等級・国連番号・容器等級 品名・引火点（密閉式による摂氏）	こん包の数	正味重量	船内の積付位置	開放/非開放
MS:1211	10.00	?? 123.00	???		

SAA8183　停泊場所指定願回答情報

1 / 1

入港前統一申請番号：03958465000

訂正前入港前統一申請番号：

回答書類番号：KWNAC0022017090001

指定番号：

登録日時：2017/09/07 19:11

回答日時：2017/09/07 19:16

指定日：

停泊場所指定願

申請日：2017/09/07

［KWNAC002］センター利用者（港長用）　殿

名称：［1D999D0A］センターダミー1

住所：東京都 住所（市区町村）　住所（その他）

処理種別：新規

電話番号：AA

船舶の名称	NACCS			信号符字又は船舶番号	NACS1
船舶の国籍	（BZ）BELIZE	船舶の種類	（T71）一般貨物船(冷蔵・冷凍船を含む)	総トン数	1,460.00 ton
船舶の全長	75.49 m	最大喫水	10.00 m	重量トン数	2,534.00 ton
船舶の代理人の氏名又は名称及び住所	NACCS CENTER CO.,LTD K.NAKAMURA KAWASAKI SAIWAIKU HORIKAWACHO 1234579			船長の氏名	AA
繋泊・停泊目的	貨物の積卸し	停泊予定期間	2017/09/07 15:00 ～ 2017/09/07 17:00		
希望停泊場所	(AG01C) NACCS A 1 岸壁				
指定繋地・停泊場所	回答情報の通り				

［備考］

危険物情報

種別	等級・国連番号・容器等級 品名・引火点				
荷卸	MS:1211 AAA				

申請に対しての受付状況が表示されます。
申請先から修正指示がある場合は修正指示内容が表示されます。

回答情報

1001	受理：申請等を受理した

便利な機能

申請したデータの活用

呼出し業務とは？

あらかじめNACCS上に登録されている情報を呼び出し、必要箇所だけを入力することにより、入力作業の簡便化を図ることができます。（申請情報の保存期間は63日です。）

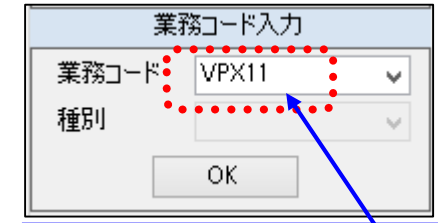
	VBY11	VPX11	VIX11	VOX11	VMR11	
船舶コード	●					船舶基本情報を呼び出します。
入港前統一申請番号		●	●	●	●	入港前統一申請情報を呼び出します。
入港届提出番号			●	●		入港届情報を呼び出します。
移動届提出番号					●	移動届情報を呼び出します。
出港届提出番号				●		出港届情報を呼び出します。

業務の内容

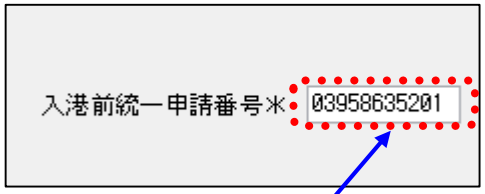
VBY11	既に登録されている船舶基本情報を呼び出し、訂正を行う業務です。
VPX11	既に登録した入港前申請情報を呼び出し、入港前統一申請を行う業務です。
VIX11	既に登録した入港前申請情報を呼び出し、入港届を行う。 又は既に登録されている入港届を呼び出し、簡単に入港届を作成できるデータ活用の業務です。
VOX11	既に登録した入港前申請情報を呼び出し、出港届を行う。 又は既に登録されている出港届を呼び出し、簡単に出港届を作成できるデータ活用の業務です。
VMR11	既に登録した入港前申請情報を呼び出し、移動届を行う。 又は既に登録されている移動届を呼び出し、簡単に移動届を作成できるデータ活用の業務です。

※事前情報登録の呼出し　VTX11-14

過去に申請したデータの活用1（呼出し業務）



①業務コード「●●●11」を入力して、OKボタンをクリックします。



②「申請番号」を入力し、送信をクリックします。

参考：VPX業務画面

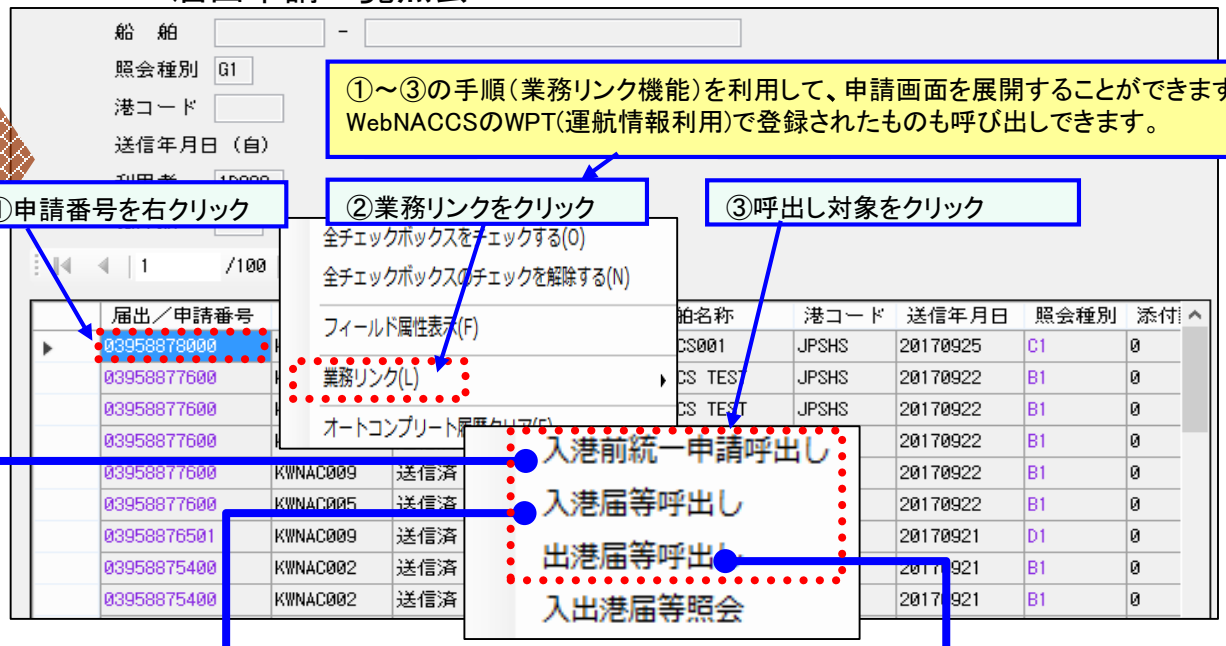
③呼び出した情報が反映されます。

申請したデータの活用

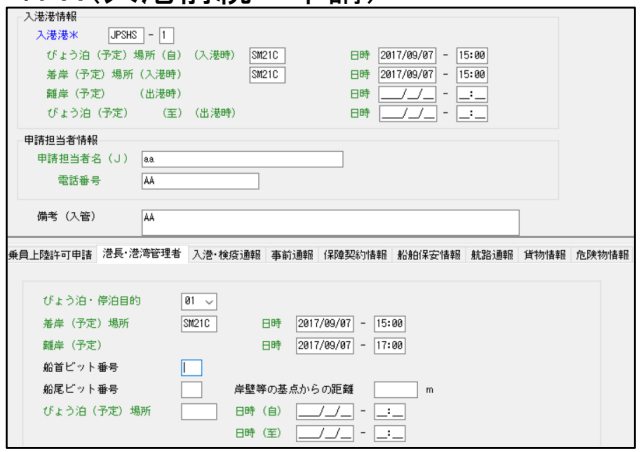
過去に申請したデータの活用2(照会業務からの呼出し)

IVS

IVS　G1:届出申請一覧照会



VPX(入港前統一申請)



VIX(入港届等)

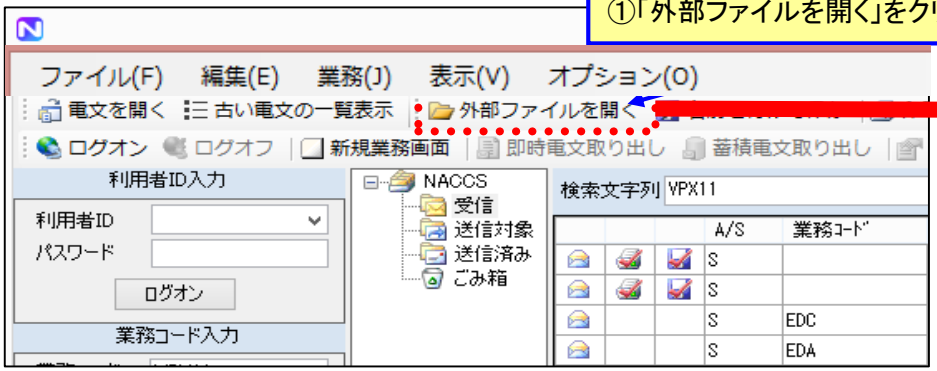
VOX(出港届等)

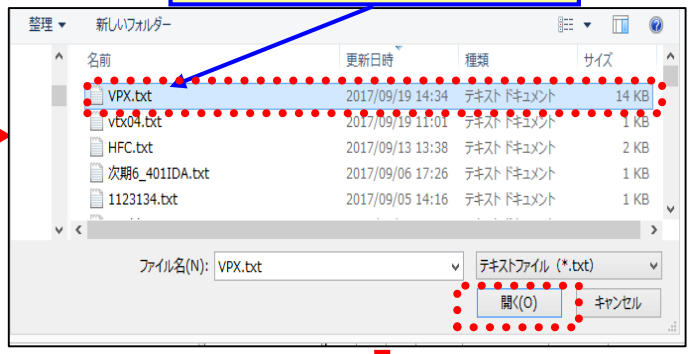
申請したデータの活用

過去に申請したデータの活用3（外部データ）

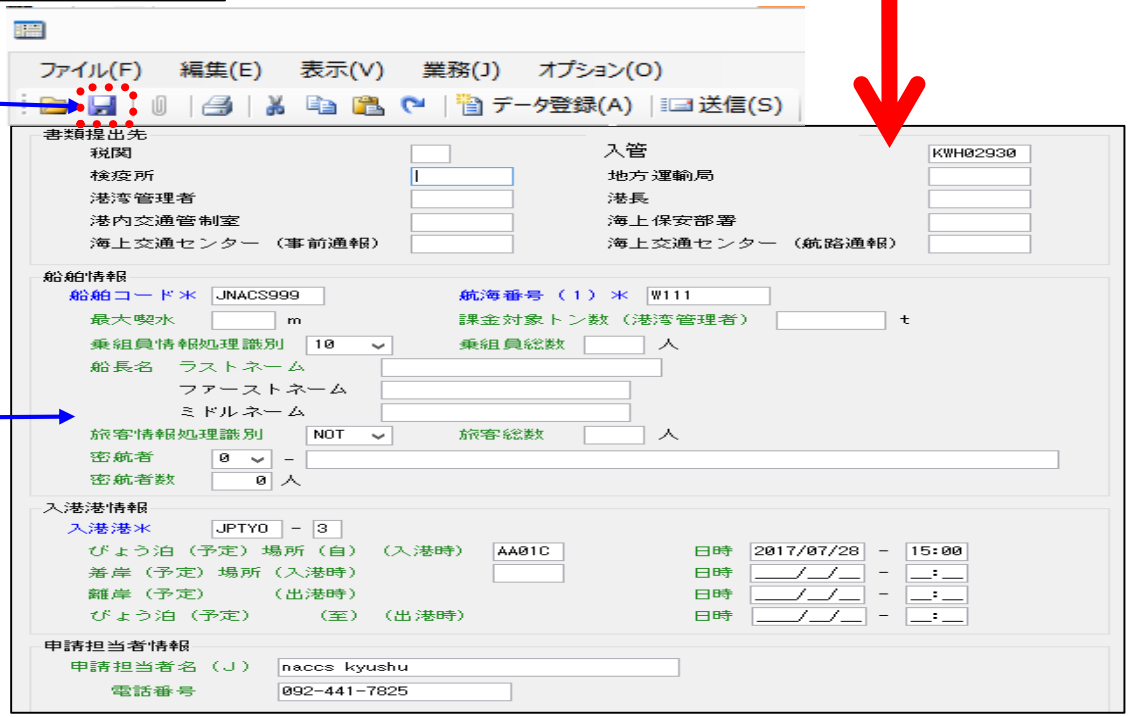
①「外部ファイルを開く」をクリックします。

②該当のファイルを選択します。





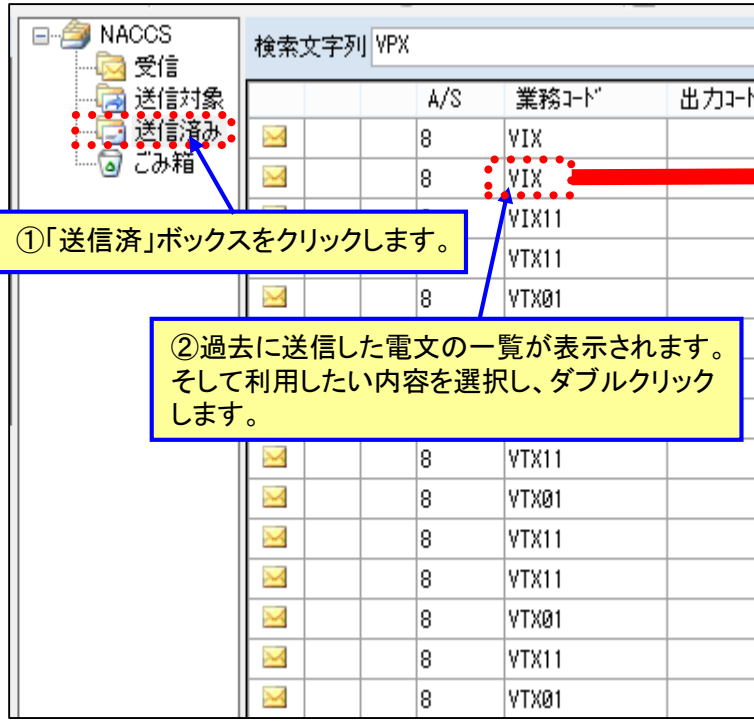
外部ファイルを保存する場合、
をクリックします。



③選択した電文の内容が、画面に表示されます。必要な部分を修正し、送信ボタンを押すことで、新たな申請を行うことができます。

外部データは、パソコン内のHDDや外部の周辺機器等に保存をする事で、必要なときに利用することができます。
なお、外部に保存する際には、正常送信（回答まで受信したデータ）したデータを保存してください。

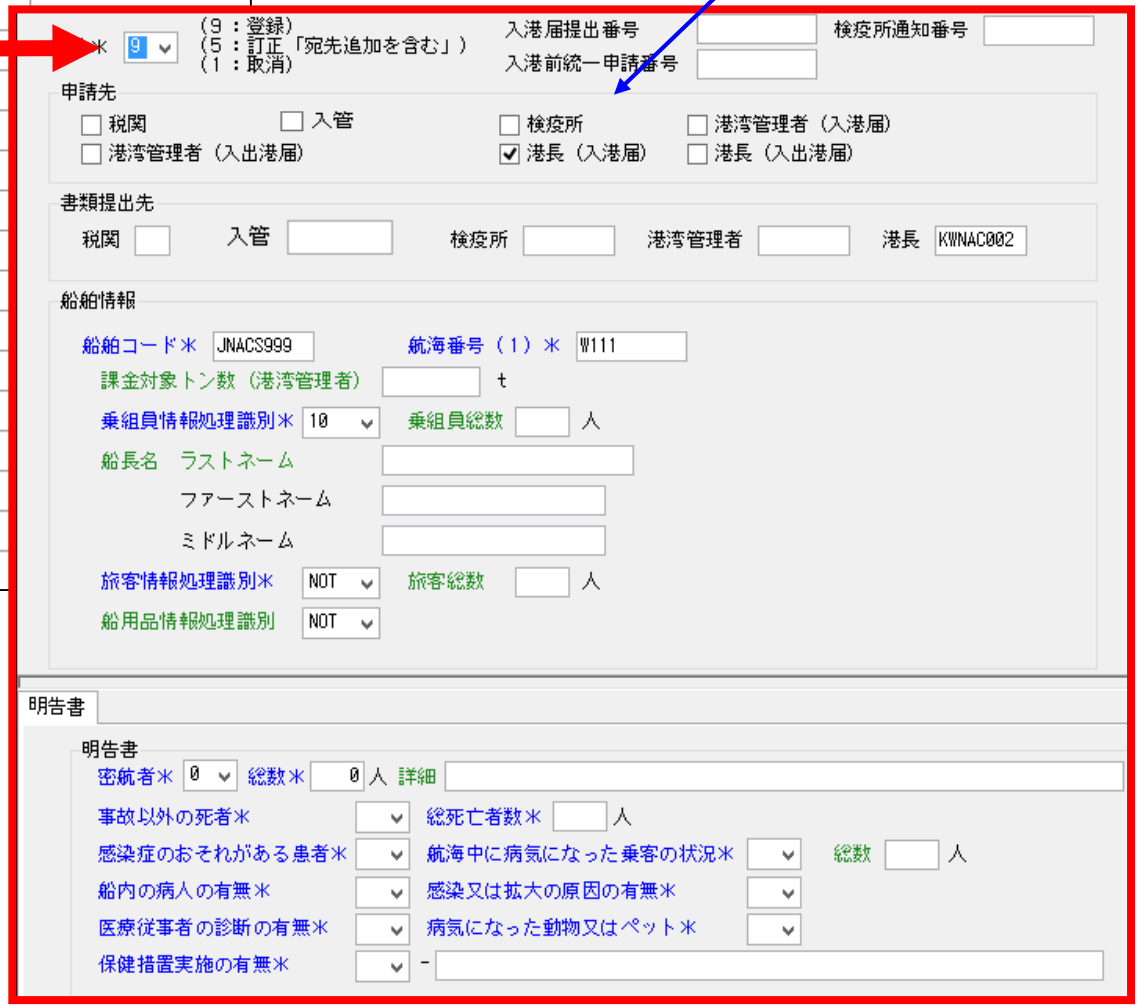
申請したデータの活用3（送信済みデータ）



①「送信済」ボックスをクリックします。

②過去に送信した電文の一覧が表示されます。そして利用したい内容を選択し、ダブルクリックします。

③過去に送信した電文が表示されるので、内容が違う箇所のみを修整して、送信します。



受信BOXのデータを再利用する場合、「再送防止機能」をオフにして送信
※**再送防止機能** のページを参照

申請したデータの活用

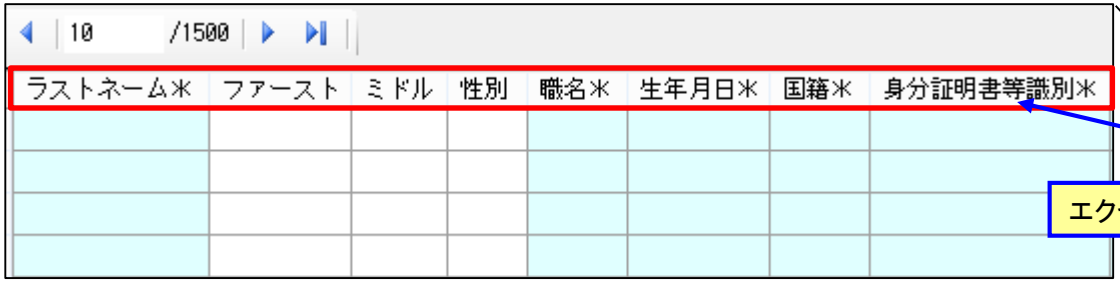
再送防止機能とは？

一度、送信した情報を再送信しないようにするために再送防止機能があります。
右下に 再送防止 がある場合、機能をオフにしないと送信ができません。

参考：VPX業務画面

2.乗組員・旅客情報の作成について
【エクセル(Excel)を利用する場合の手順】

①エクセルを起動
エクセルでVTX02の項目順に情報を作成します。
(順番が異なると、貼り付けが上手くいきませんので注意してください。)



エクセルの項目列はVTX02の項目順に合わせる。

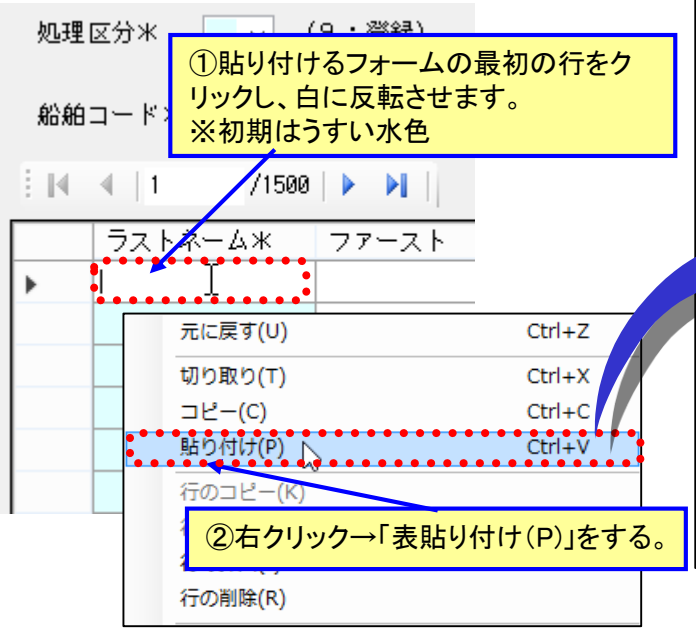
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	項番	乗組員氏名ラストネーム	乗組員氏名ファーストネーム	乗組員氏名ミドルネーム	乗組員性別識別	乗組員職名コード	乗組員生年月日	乗組員国籍コード	身分証明書等識別	身分証明書等番号
2	1	LLLL001	FFFFF01	MMMM01		CAP	19811123	PH	39	EC0000001
3	2	LLLL002	FFFFF02	MMMM02		COF	19820716	PH	39	EC0000002
4	3	LLLL003	FFFFF03	MMMM03		2OF	19870701	PH	39	EC0000003
5	4	LLLL004	FFFFF04	MMMM04		3OF	19861105	PH	39	EC0000004
6	5	LLLL005	FFFFF05	MMMM05		3OF	19841203	PH	39	EC0000005
7	6	LLLL006	FFFFF06	MMMM06		BSN	19610523	PH	39	EC0000006
8	7	LLLL007	FFFFF07	MMMM07		ABS	19870504	PH	39	EC0000007
9	8	LLLL008	FFFFF08	MMMM08		ABS	19760905	PH	39	EC0000008
10	9	LLLL009	FFFFF09	MMMM09		OTH	19910119	PH	39	EC0000009
11	10	LLLL010	FFFFF10	MMMM10		OTH	19971211	PH	39	EC0000010
12	11	LLLL011	FFFFF11	MMMM11		CEG	19670113	PH	39	EC0000011
13	12	LLLL012	FFFFF12	MMMM12		2EG	19860201	PH	39	EC0000012
14	13	LLLL013	FFFFF13	MMMM13		3EG	19880726	PH	39	EC0000013
15	14	LLLL014	FFFFF14	MMMM14		ELE	19800505	PH	39	EC0000014
16	15	LLLL015	FFFFF15	MMMM15		FIT	19810116	PH	39	EC0000015
17	16	LLLL016	FFFFF16	[illegible]		[illegible]	19910419	PH	39	EC0000016
18	17	LLLL017	FFFFF17	[illegible]		[illegible]	19960407	PH	39	EC0000017
19	18	LLLL018	FFFFF18	[illegible]		[illegible]	19980830	PH	39	EC0000018
20	19	LLLL019	FFFFF19	[illegible]		[illegible]	19751016	PH	39	EC0000019
21	20	LLLL020	FFFFF20	MMMM20		COK	19830324	PH	39	EC0000020
22	21									
23	22									
24	23									

フォームに貼り付ける情報(赤太線部分)を選択し、右クリック→コピーをします。

2.乗組員・旅客情報の作成について

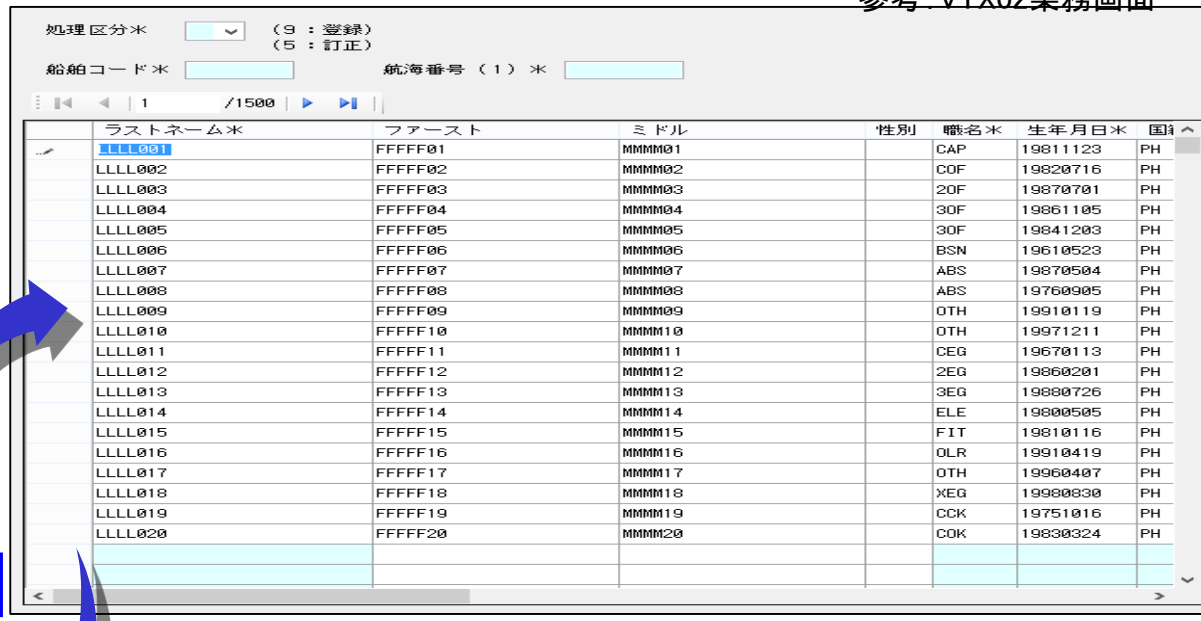
【エクセル(Excel)を利用する場合の手順】

②エクセルファイルの貼り付け
エクセルで作成した乗組員・旅客データを
、入力フォームに貼り付けます。



③入力フォームへの反映
エクセルで作成した乗組員・旅客データの各項目に貼り付けされていれば完成です。

参考:VTX02業務画面



補足:NACCSに入力したデータをエクセルにコピーペーストすることもできます。

		B	C	D	E	F	G	H	I	J
		乗組員氏名ラストネーム	乗組員氏名ファーストネーム	乗組員氏名ミドルネーム	乗組員性別識別	乗組員職名コード	乗組員生年月日	乗組員国籍コード	身分証明書等識別	身分証明書等番号
1	1	LLLL001	FFFFF01	MMMM01		CAP	19811123	PH	39	EC0000001
2	2	LLLL002	FFFFF02	MMMM02		COF	19820716	PH	39	EC0000002
3	3	LLLL003	FFFFF03	MMMM03		2OF	19870701	PH	39	EC0000003
4	4	LLLL004	FFFFF04	MMMM04		3OF	19861105	PH	39	EC0000004
5	5	LLLL005	FFFFF05	MMMM05		3OF	19841203	PH	39	EC0000005
6	6	LLLL006	FFFFF06	MMMM06		BSN	19610523	PH	39	EC0000006
7	7	LLLL007	FFFFF07	MMMM07		ABS	19870504	PH	39	EC0000007
8	8	LLLL008	FFFFF08	MMMM08		ABS	19760905	PH	39	EC0000008
9	9	LLLL009	FFFFF09	MMMM09		OTH	19910119	PH	39	EC0000009
10	10	LLLL010	FFFFF10	MMMM10		OTH	19971211	PH	39	EC0000010
11	11	LLLL011	FFFFF11	MMMM11		CEG	19670113	PH	39	EC0000011
12	12	LLLL012	FFFFF12	MMMM12		2EG	19860201	PH	39	EC0000012
13	13	LLLL013	FFFFF13	MMMM13		3EG	19880726	PH	39	EC0000013
14	14	LLLL014	FFFFF14	MMMM14		ELE	19800505	PH	39	EC0000014
15	15	LLLL015	FFFFF15	MMMM15		FIT	19810116	PH	39	EC0000015
16	16	LLLL016	FFFFF16	MMMM16		OLR	19910419	PH	39	EC0000016
17	17	LLLL017	FFFFF17	MMMM17		OTH	19960407	PH	39	EC0000017
18	18	LLLL018	FFFFF18	MMMM18		XEG	19980830	PH	39	EC0000018
19	19	LLLL019	FFFFF19	MMMM19		CCK	19751016	PH	39	EC0000019
20	20	LLLL020	FFFFF20	MMMM20		COK	19830324	PH	39	EC0000020
21	21									
22	22									
23	23									

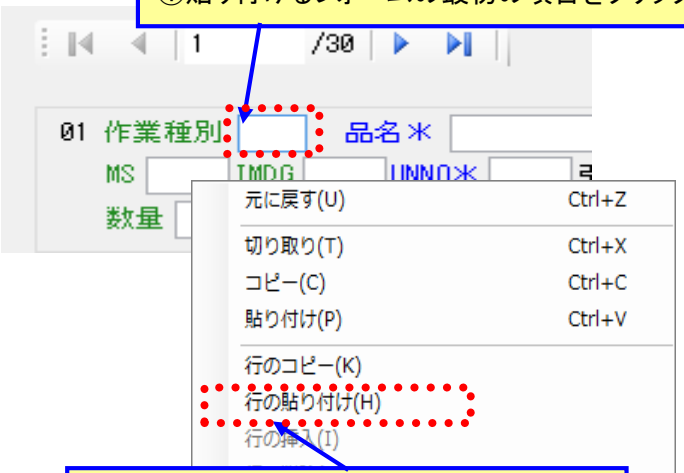
アップロード機能

1.危険物情報の作成について（エクセル利用）

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1	項番	危険物の作業種別	危険物の品名	危険物のMSコード	危険物のIMDGクラス	危険物のUNNO	危険物の引火点	危険物の数量の値	危険物の数量の単位コード	危険物の正味重量の値	危険物の正味重量の単位コード	危険物の船内積付場所	危険物の開放/非開放の別	危険物の積荷地港コード	危険物の積荷地港名
2	1	LDI	IRON PENTACARBONYL		6.1	1994	-15	1000.00	ZY	1000.00	TNE	IN TANK	OPN	JPTYO	
3	2	LDI	RECEPTACLES, SMALL, CONTAINING GAS OR GAS CARTRIDGES WITHOUT A RELEASE		2.1	2037	-74	1000.00	ZY	1000.00	TNE	IN TANK	OPN	JPTYO	
4	3	LDI	RECEPTACLES, SMALL, CONTAINING GAS OR GAS CARTRIDGES WITHOUT A RELEASE		2.3	2037	-74	1000.00	ZY	1000.00	TNE	IN TANK	OPN	JPTYO	
5	4	LDI	ISOBUTYL ALDEHYDE (ISOBUTYRALDEHYDE)		3.1	2045	-24	1000.00	ZY	1000.00	TNE	IN TANK	OPN	JPTYO	
6	5	LDI	ISOBUTYL ALDEHYDE (ISOBUTYRALDEHYDE)		3.1	2045	-24	1000.00	ZY	1000.00	TNE	IN TANK	OPN	JPTYO	
7	6	LDI	CYMENES		3.3	2046	47	1000.00	ZY	1000.00	TNE	IN TANK	OPN	JPTYO	
8	7	LDI	CYMENES		3.3	2046	47	1000.00	ZY	1000.00	TNE	IN TANK	OPN	JPTYO	
9	8	LDI	CYMENES		3.3	2046	47	1000.00	ZY	1000.00	TNE	IN TANK	OPN	JPTYO	
10	9	LDI	CYMENES		3.3	2046	47	1000.00	ZY	1000.00	TNE	IN TANK	OPN	JPTYO	
11	10	LDI	CYMENES		3.3	2046	47	1000.00	ZY	1000.00	TNE	IN TANK	OPN	JPTYO	
12	11														
13	12														
14	13														
15	14														
16	15														

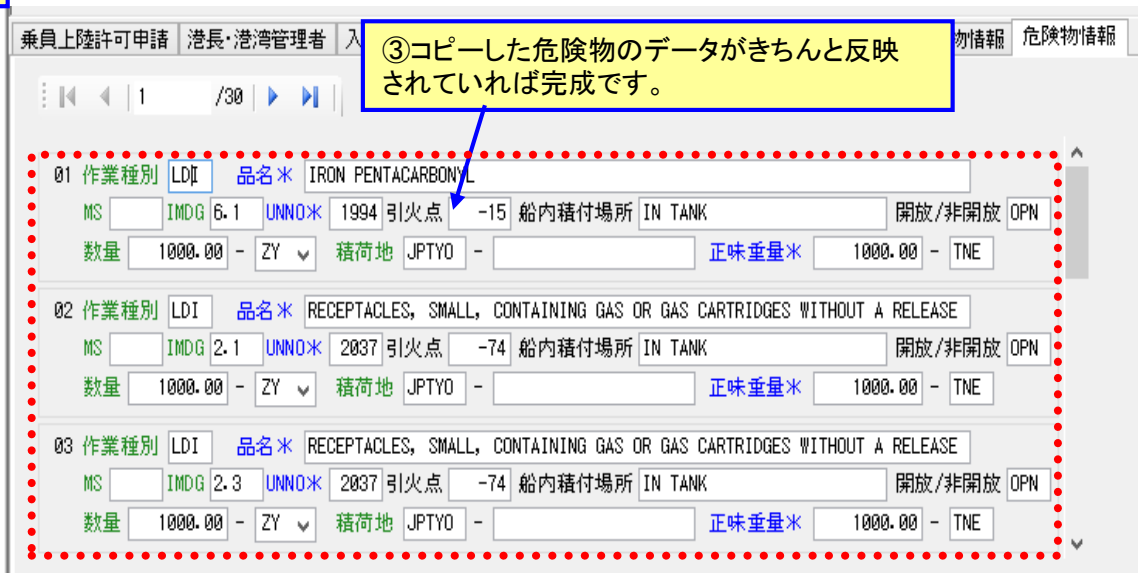
フォームに貼り付ける情報(赤太線部分)を選択し、右クリック→コピーをします。

①貼り付けるフォームの最初の項目をクリック

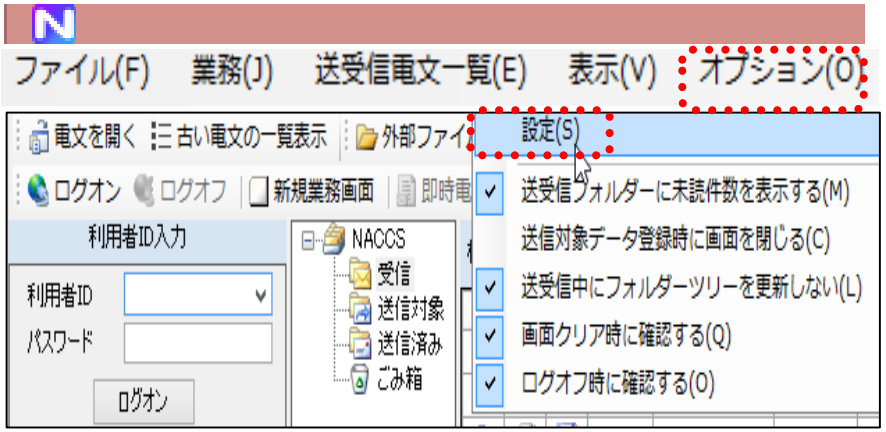


②右クリック→「行の貼り付け(H)」をクリック

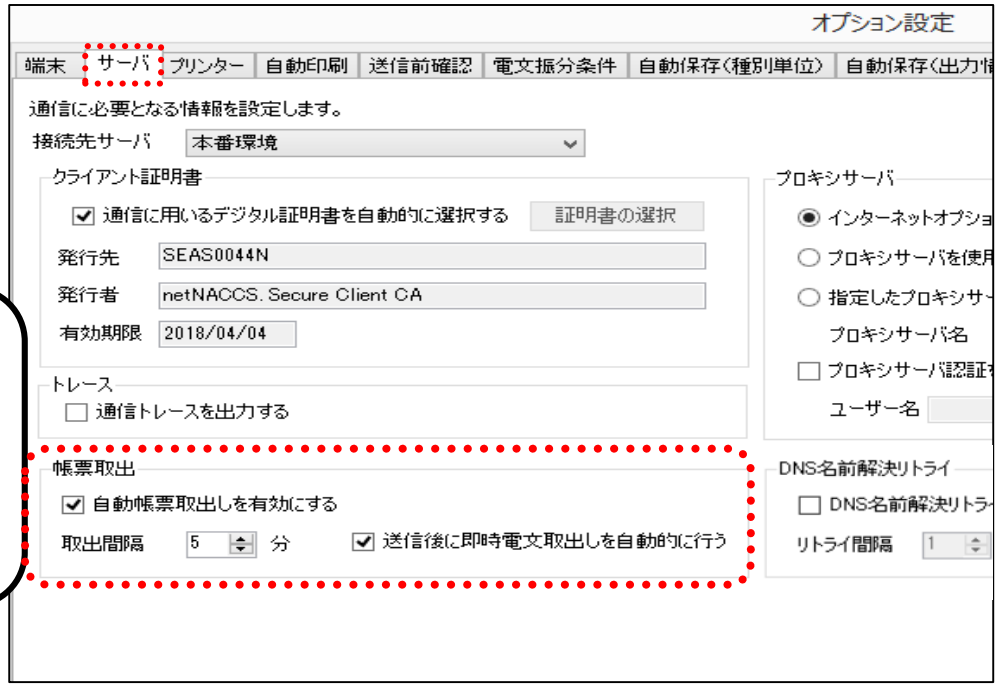
③コピーした危険物のデータがきちんと反映されていれば完成です。



帳票呼出業務連動（インタラクティブ方式（含：netNACCS））



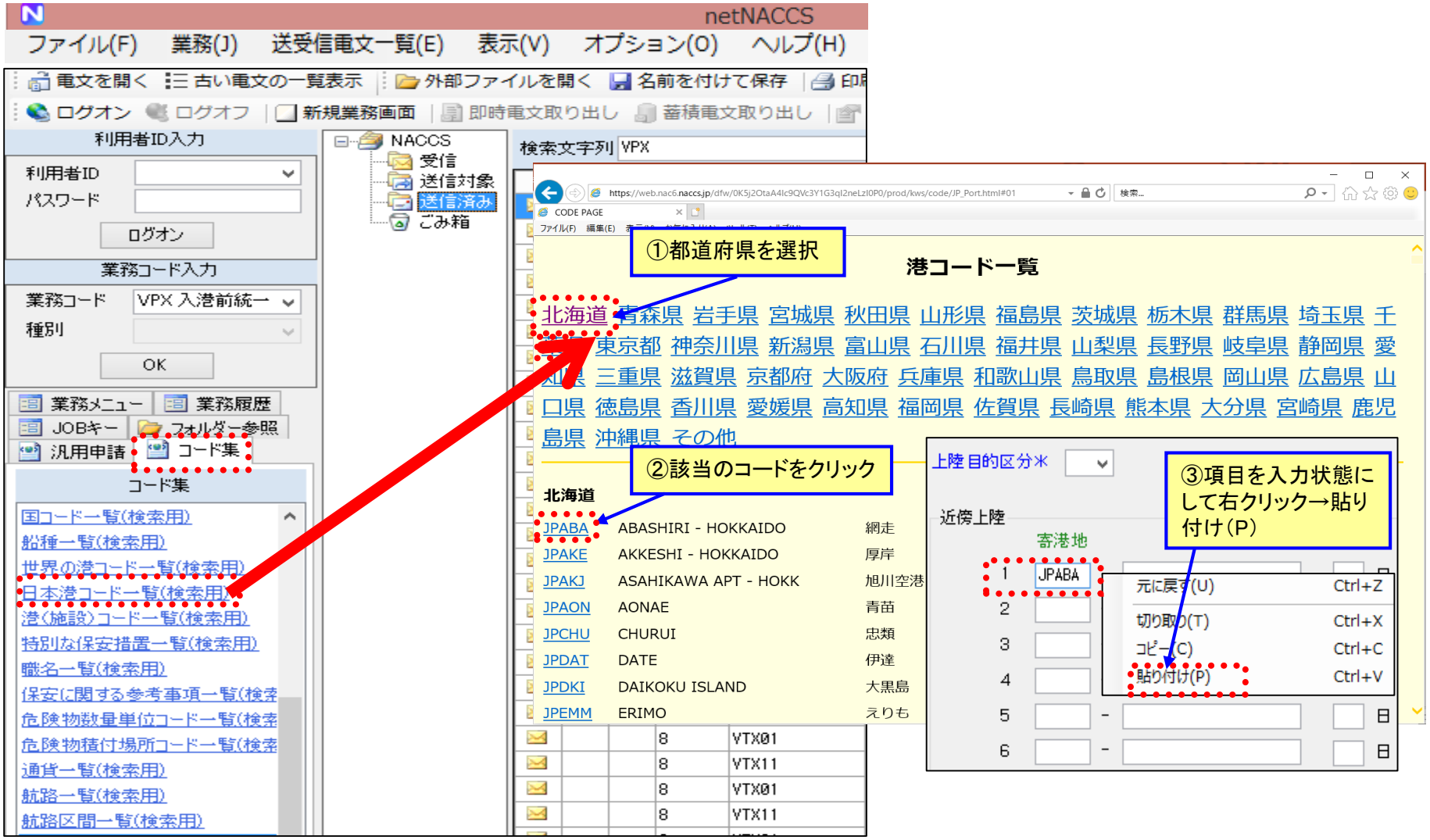
オプション（O）→設定（S）を選択し、
オプション設定が開いたら「サーバ」タブの
一番下にある帳票取出業務連動を設定
することにより、送信後にすぐに電文を
受信できます。
※自動タイマの起動にチェックも必要です。



自動タイマの起動に
チェックをして、自動
送受信タイマの時間
を設定する事で自動
で電文を取りにいき
ます。設定は5-99分
の設定が可能です。

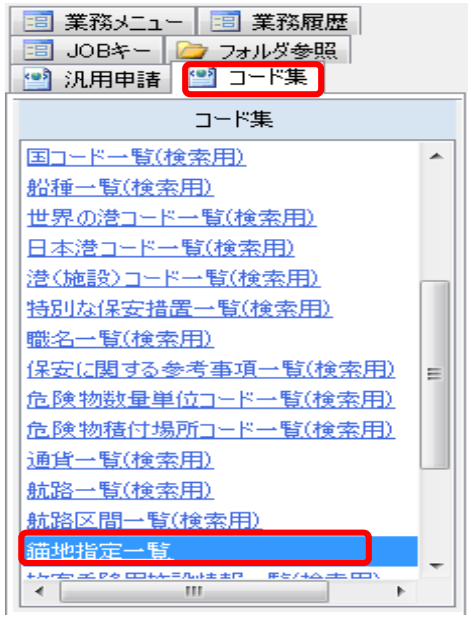
●●コード一覧（検索用）

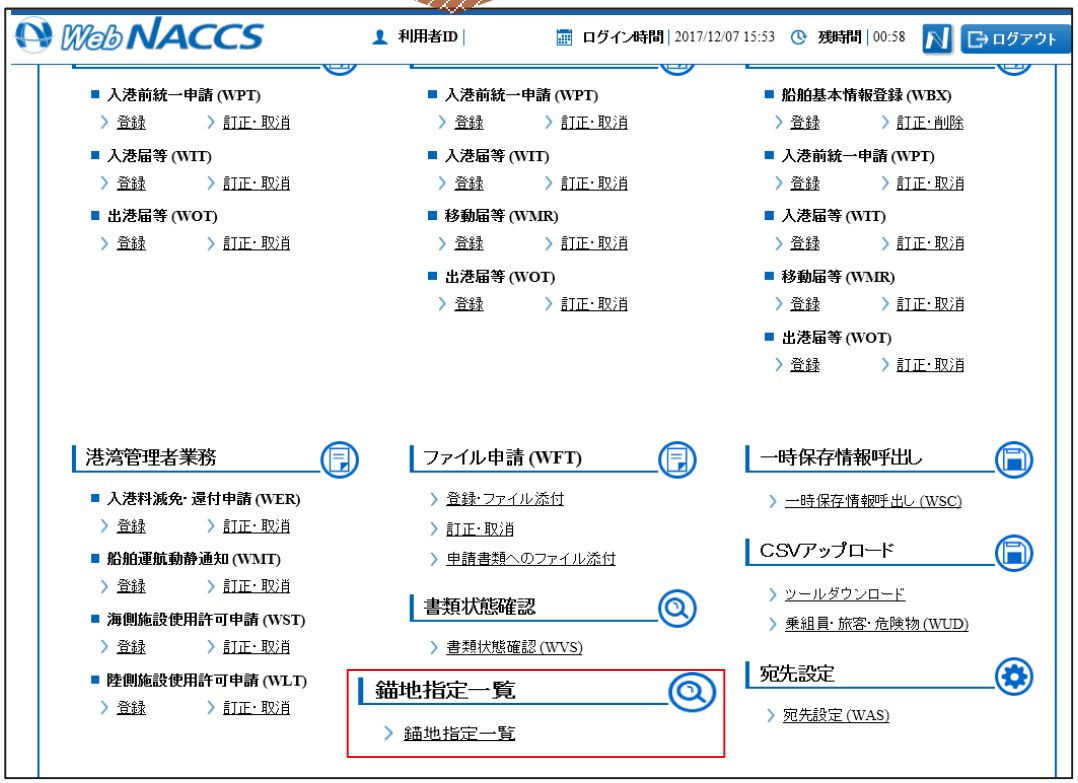
申請で利用する港コードや施設コード等は、「コード集」にある●●一覧(検索用)で該当するコードをクリックするとコピー状態となりますので、それをフォームに貼り付けるだけで入力する手間が省けます。



その他の機能

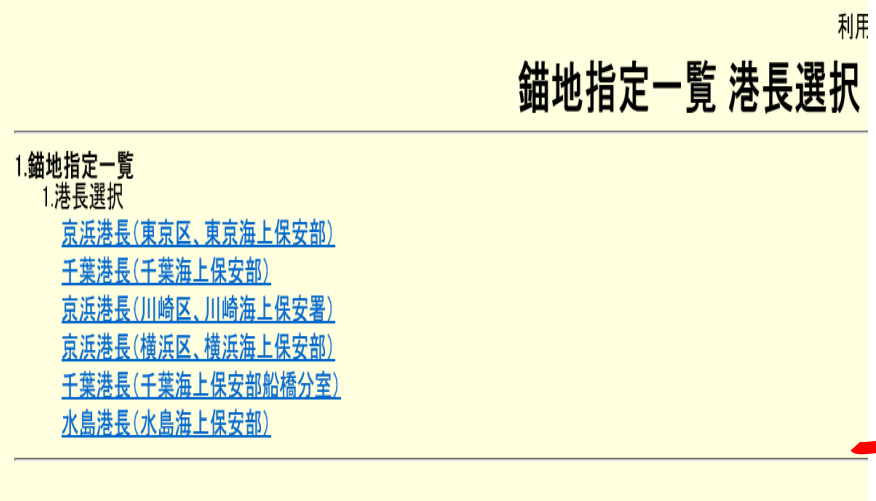
VPX/WPT業務において入港前統一申請を港長宛に送信すると、該当錨地に自動的に線引きされます。指定状況は「WebNACCS」より確認することができます。

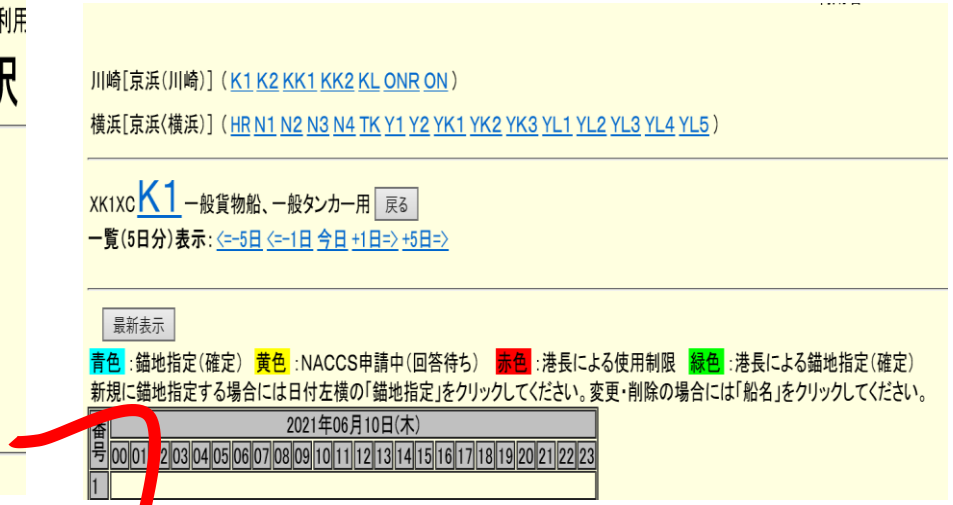


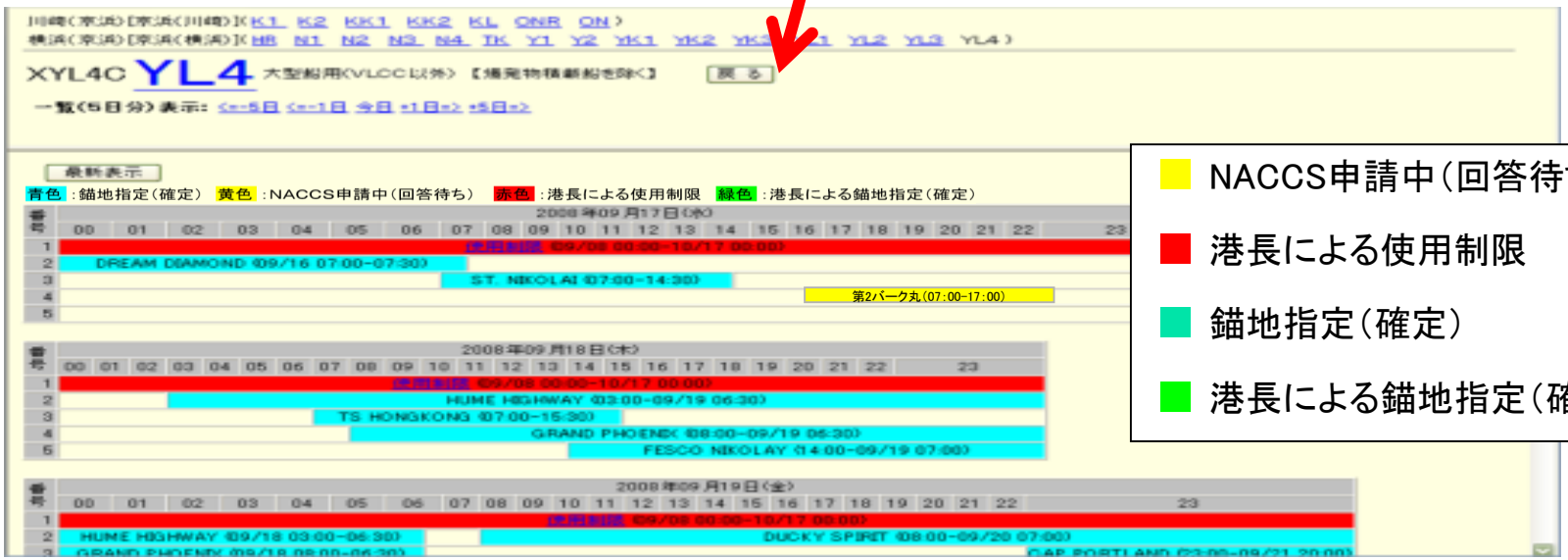


錨地の指定状況

VPX/WPT業務において入港前統一申請を港長宛に送信すると、該当錨地に自動的に線引きされます。指定状況は「コード集」より確認することができます。

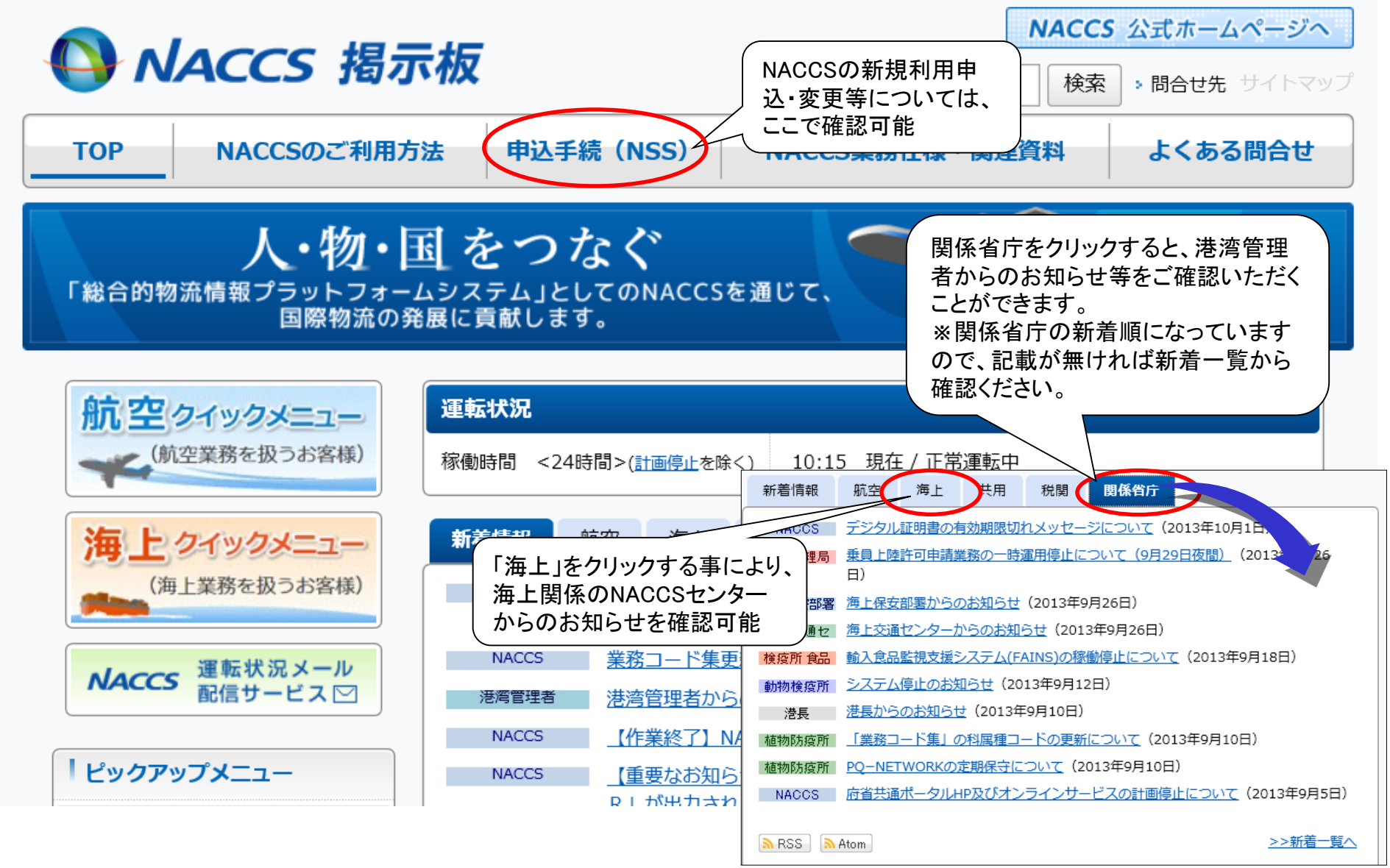






港湾関連業務の仕様書、コード

港湾関連業務のお知らせについて



港湾関係業務関連コードについて

○港湾関係手続の申請での各種コードについて
各種コードについては、NACCS掲示板の業務コード集より参照ください。

参考

NACCSの利用料金について

NACCS利用料金体系

VBX	船舶基本情報登録	VPX11	入港前統一申請呼出
VBY	船舶基本情報訂正	VPX	入港前統一申請
VBY11	船舶基本情報訂正呼出し	VIX11	入港届等呼出し
VTX01	船舶運航情報登録	VIX	入港届等
VTX02	乗組員情報登録	TPC	とん税等納付申告
VTX03	旅客情報登録	VMR	移動届
VTX04	船用品情報登録	VMR11	移動届呼出し
VTX11	船舶運航情報登録呼出し	CPC	不開港出入許可申請
VTX12	乗組員情報登録呼出し	VOX	出港届等
VTX13	旅客情報登録呼出し	VOX11	出港届等呼出し
VTX14	船用品情報登録呼出し	VCA	船舶管理情報登録
KPC01	船舶・航空機資格変更届	IVK	船舶コード照会
KPC	船舶・航空機資格変更届呼出し※	IVC	船舶管理情報照会
KPE01	船舶・航空機資格変更届審査終了	IVS	入出港届等照会
IKP	船舶・航空機資格変更届照会※	IVD	入出港日別一覧照会

入出港関連に関する手続きは原則無料です。

※有料業務　一送信10円

＊上記以外の無料業務及び有料業務もございますので、NACCS掲示板の「利用規定」「従量料金」をご参照ください。